入江ナツ
Irie Natsu

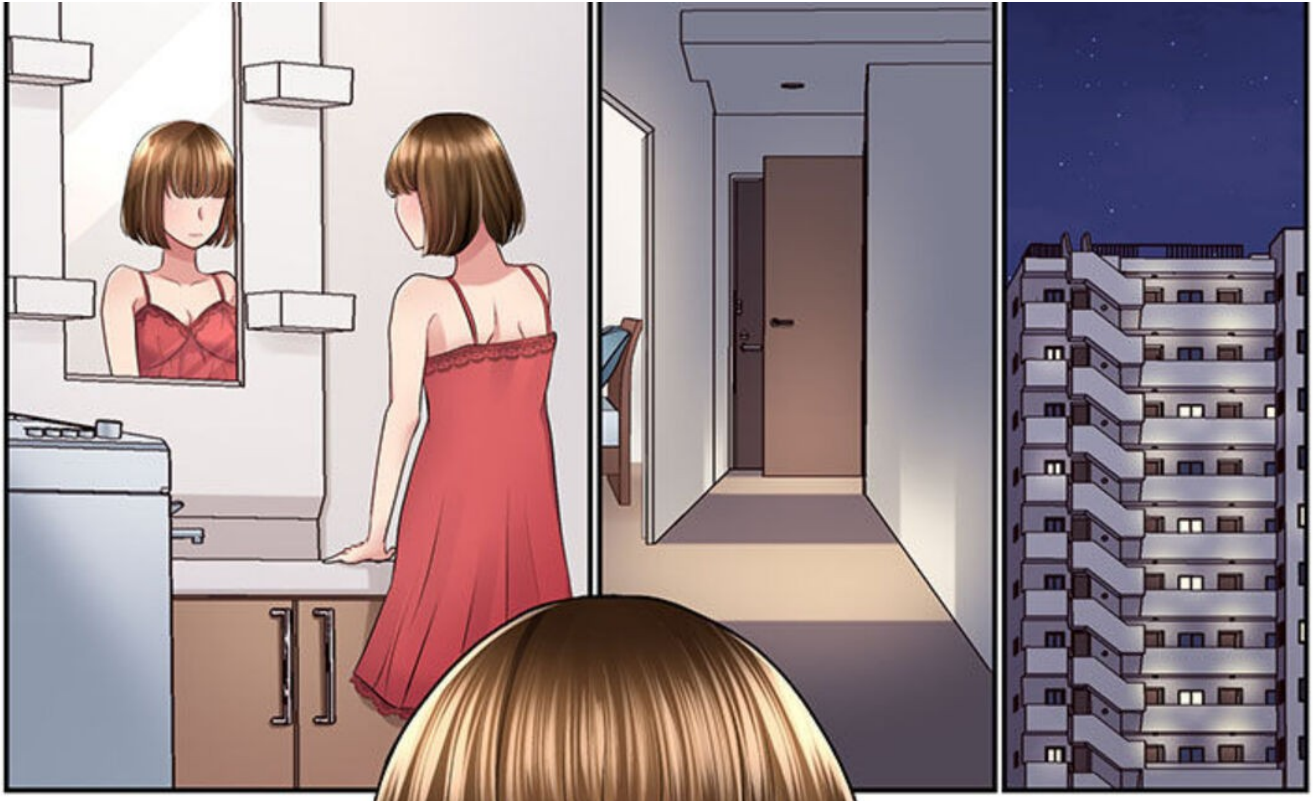
今夜、主人交換しませんか？

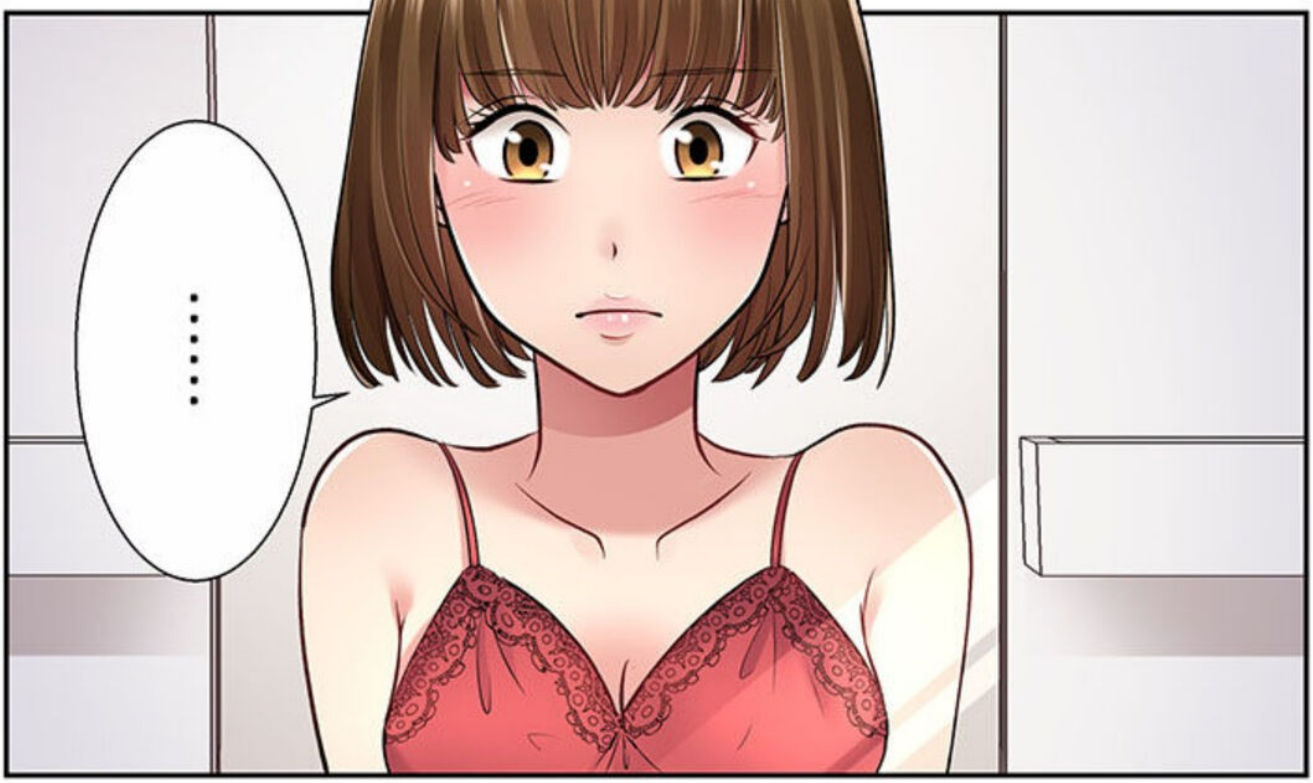
1

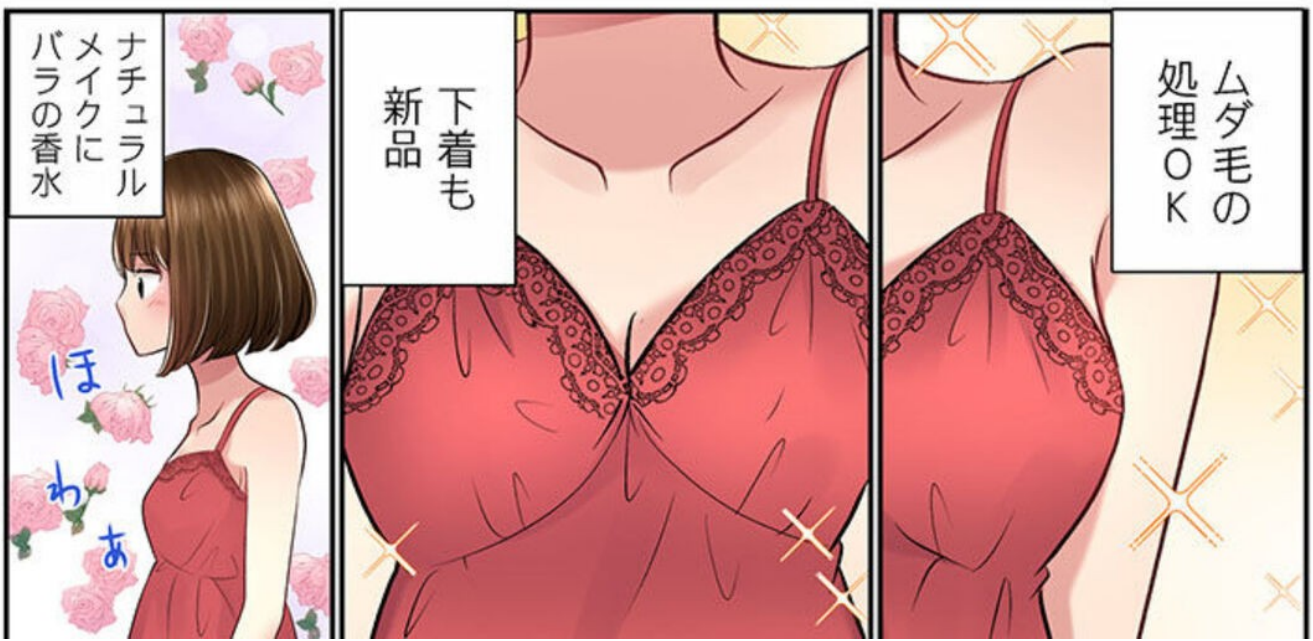
～レス夫と肉食夫～

今夜、夫交換しませんか？
～レス夫と肉食夫～

第　1　話




……


ムダ毛の処理OK
下着も新品
ナチュラルメイクにバラの香水
ほわあ

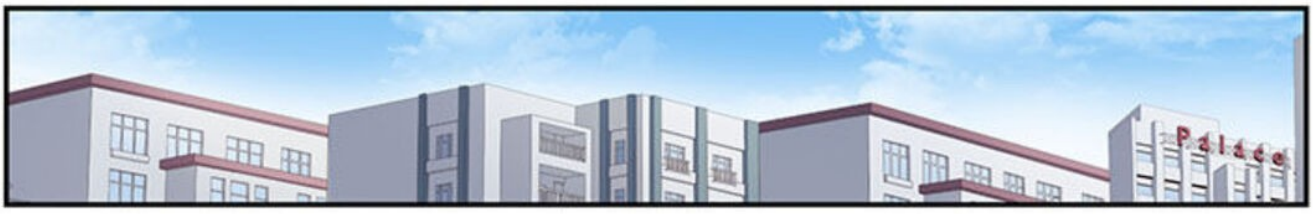
完璧！
今日こそは…
……
その…さ……
明日仕事休みだよね？
…ねえ

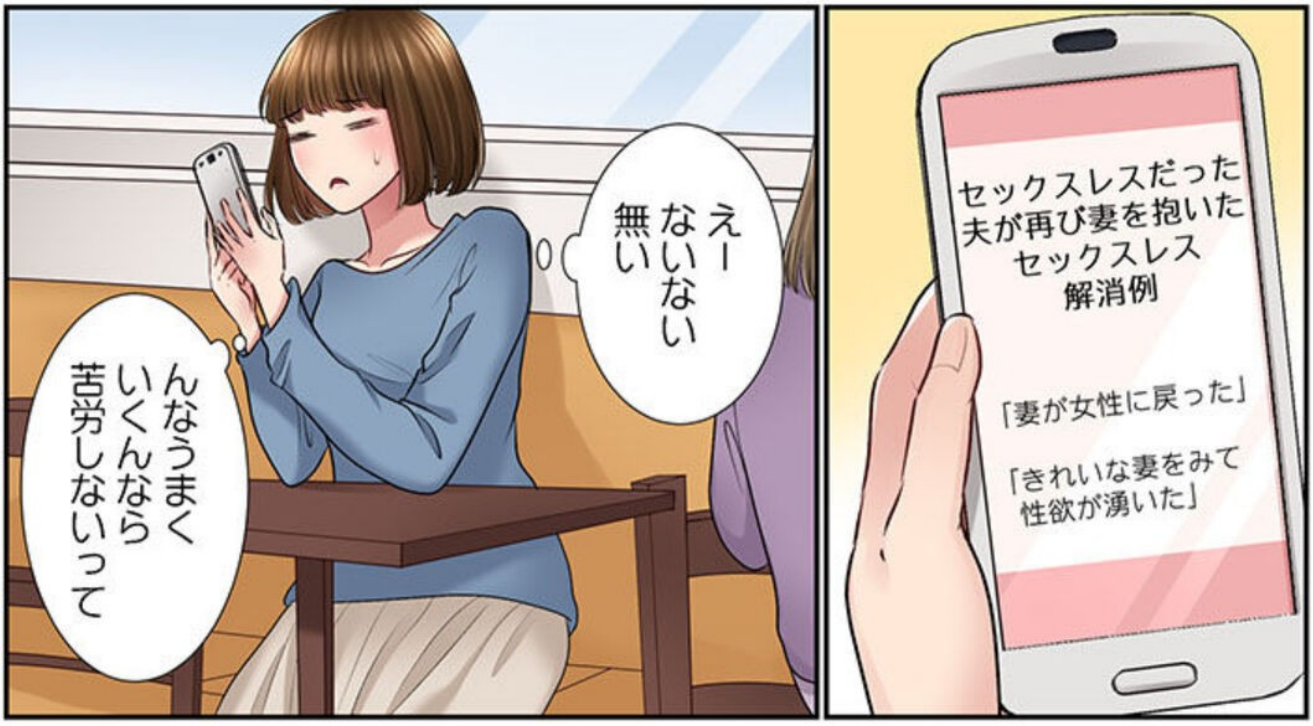
久々に…
したいな
……
ちょっと聞いてる!?
ビクッ
うわっ
またゲームしてる!
聞いてなかったでしょ
ああ…何?

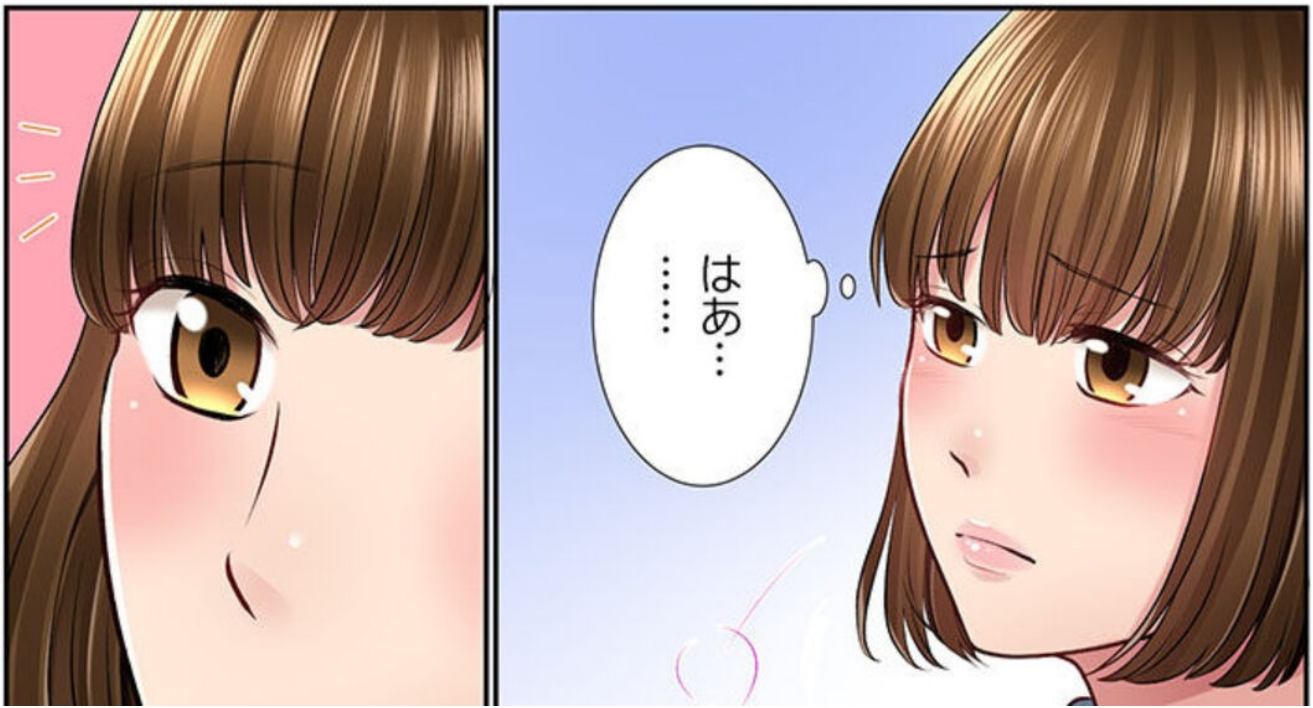
したいなー
……
…って
…だから
その
今
イベント
きてるから
スタミナ
消費させて
ムッ
見ようとも
しない…
じゃあ
それ終わったら
…ダメ？

んー眠いし
疲れてるから
いっつもそう言って逃げるよね
……
一花はさ
求めすぎじゃない？
バッ
カーッ
ひどい

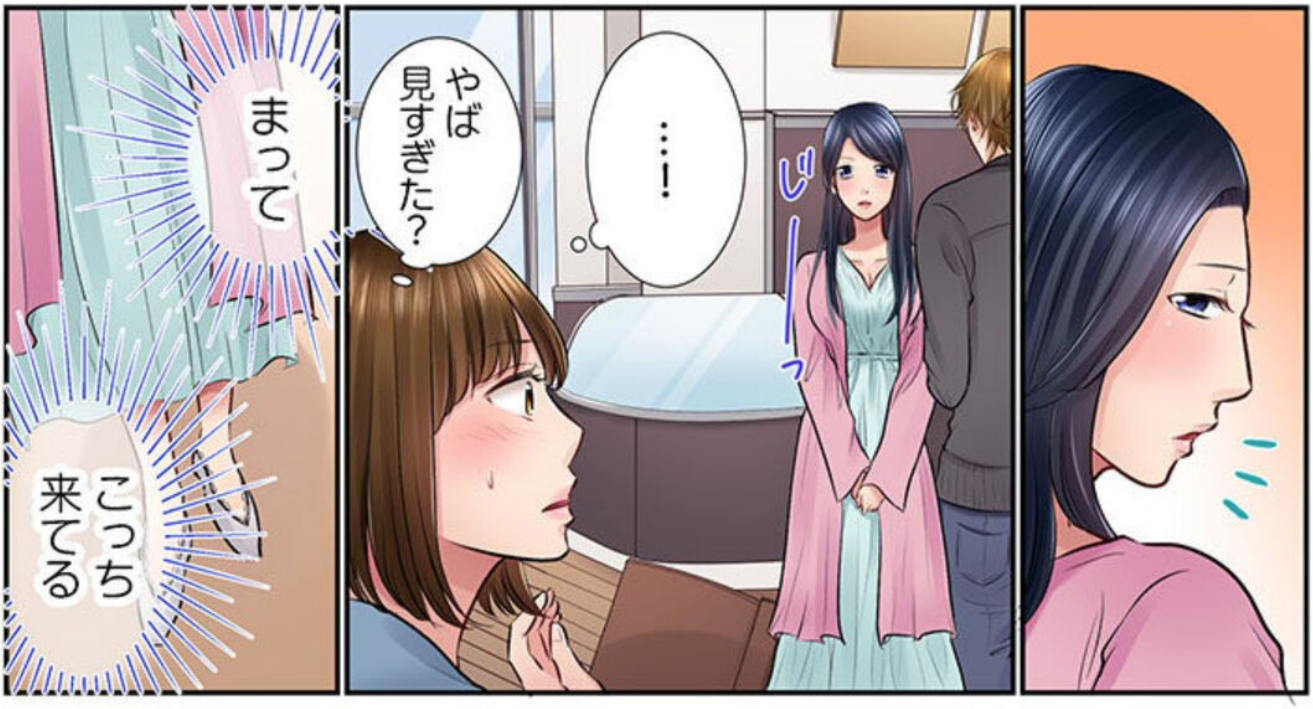
あたし
このまま一生
セックスできないのかな

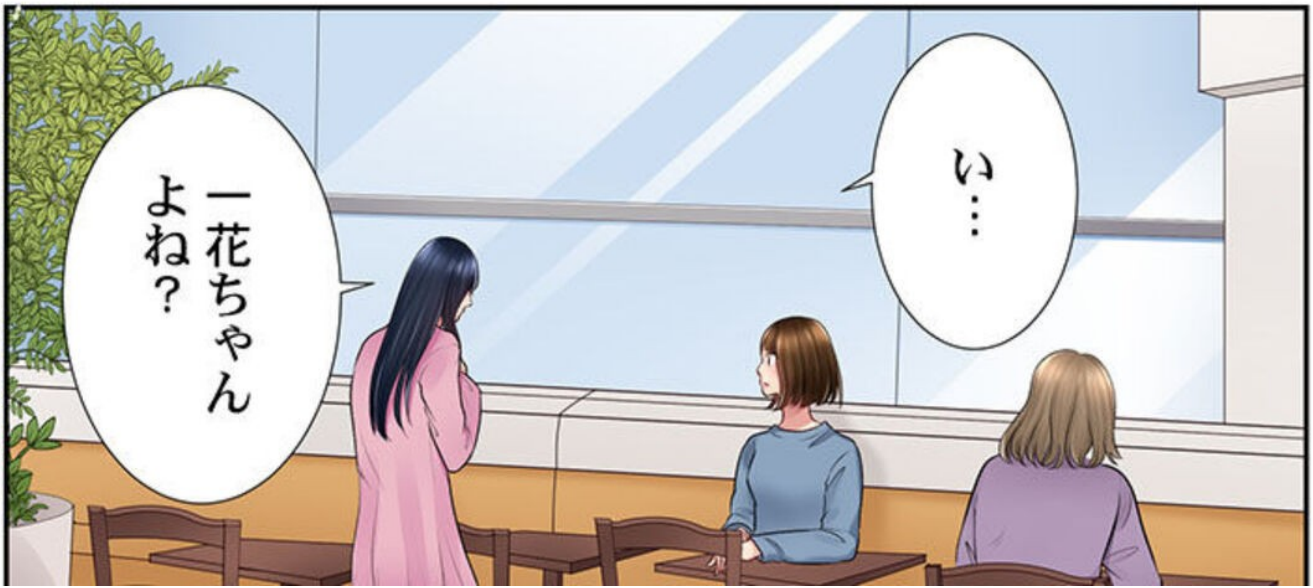

Palace

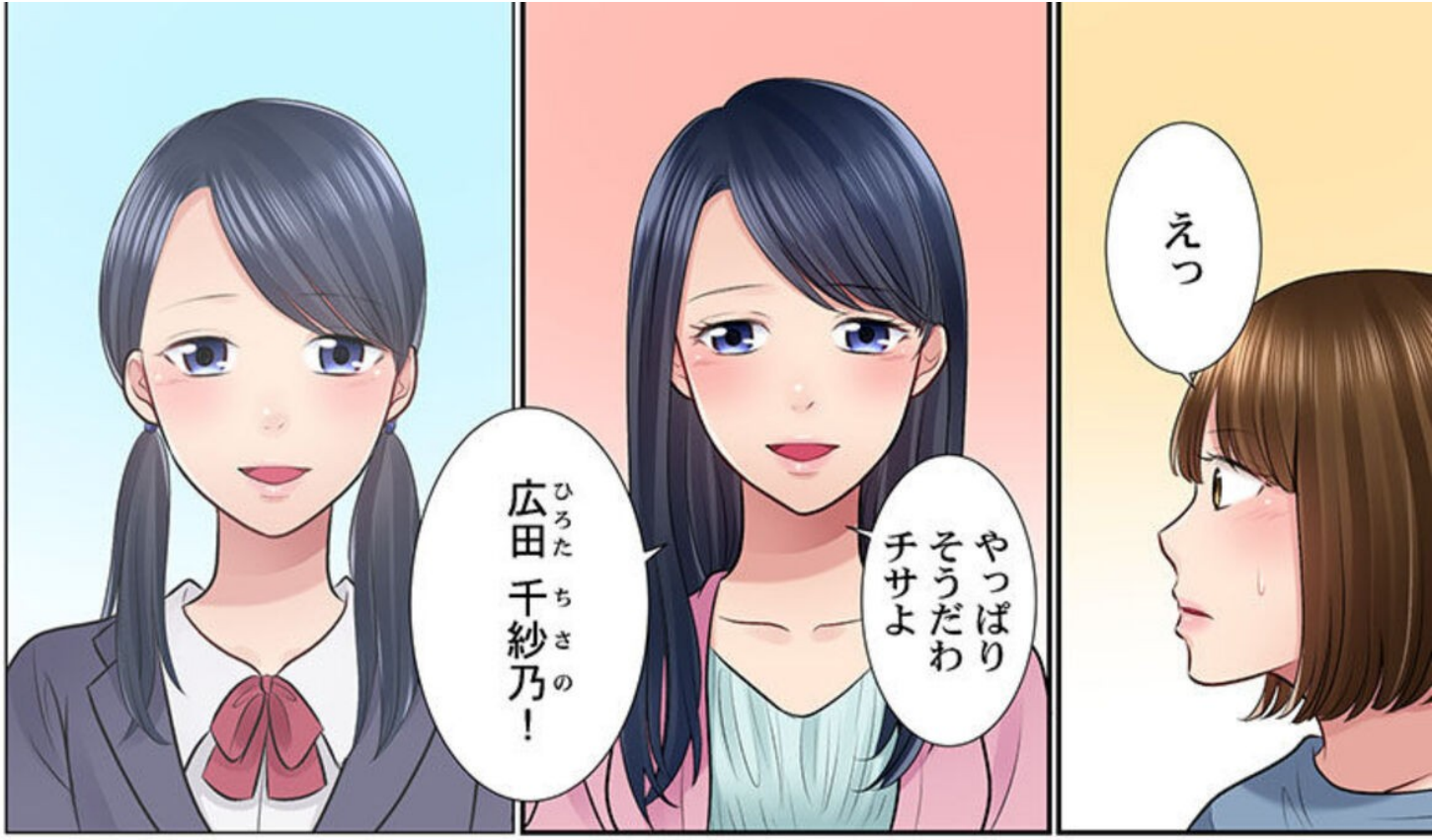

えー
ないない
無い
んなうまく
いくんなら
苦労しないって
セックスレスだった
夫が再び妻を抱いた
セックスレス
解消例
「妻が女性に戻った」
「きれいな妻をみて
性欲が湧いた」


はあ…
……

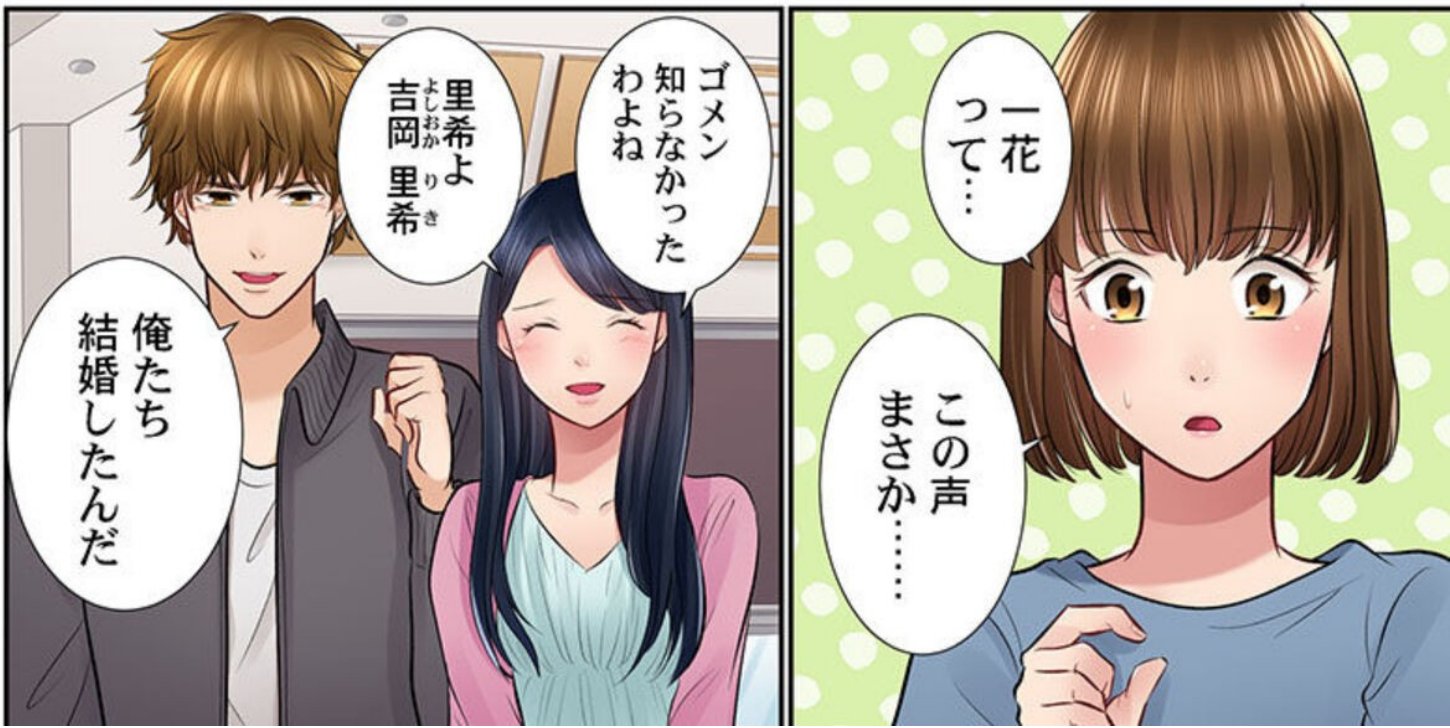
いいなあ
あーいう感じ
理想的
ラブラブ
毎日
しまくってるん
だろうなあ


まって
こっち
来てる
やば
見すぎた?
…!
じー


い…
一花ちゃん
よね?


えっ
やっぱり
そうだわ
チサよ
広田 千紗乃！

うそ！
チサ!?
ひさしぶり！
高校卒業
以来じゃない!?
そうよね
ホント
久しぶり
変わって
ねぇなー
一花

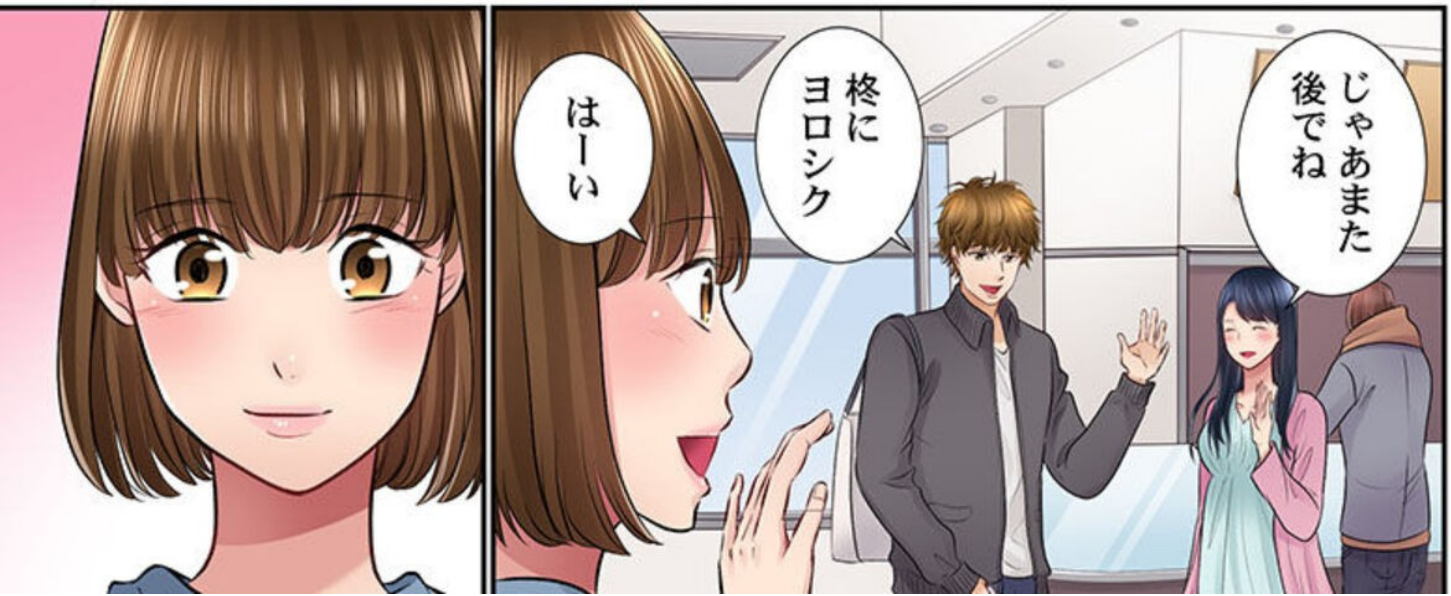

一花
って…
この声
まさか……
ゴメン
知らなかった
わよね
里希よ
吉岡 里希
俺たち
結婚したんだ

マジ!?
偶然!
あたしも
実は柊と
結婚してて
……
ええ?
ほんとに!?
スゲー!
なつかしー

あたしと
チサ
旦那の柊と
里希は
高校時代の
仲良し
4人グループ

卒業してからは
進路で離れて
連絡もして
なかったけど
こんな形で
再会するなんて
メール
きた?
きたきた
ありがとう
登録しておくね

ねえ
今夜って
あいてる?
家で一緒に
お酒でも
どうかな
オッケー!
柊にも
きいてみるね

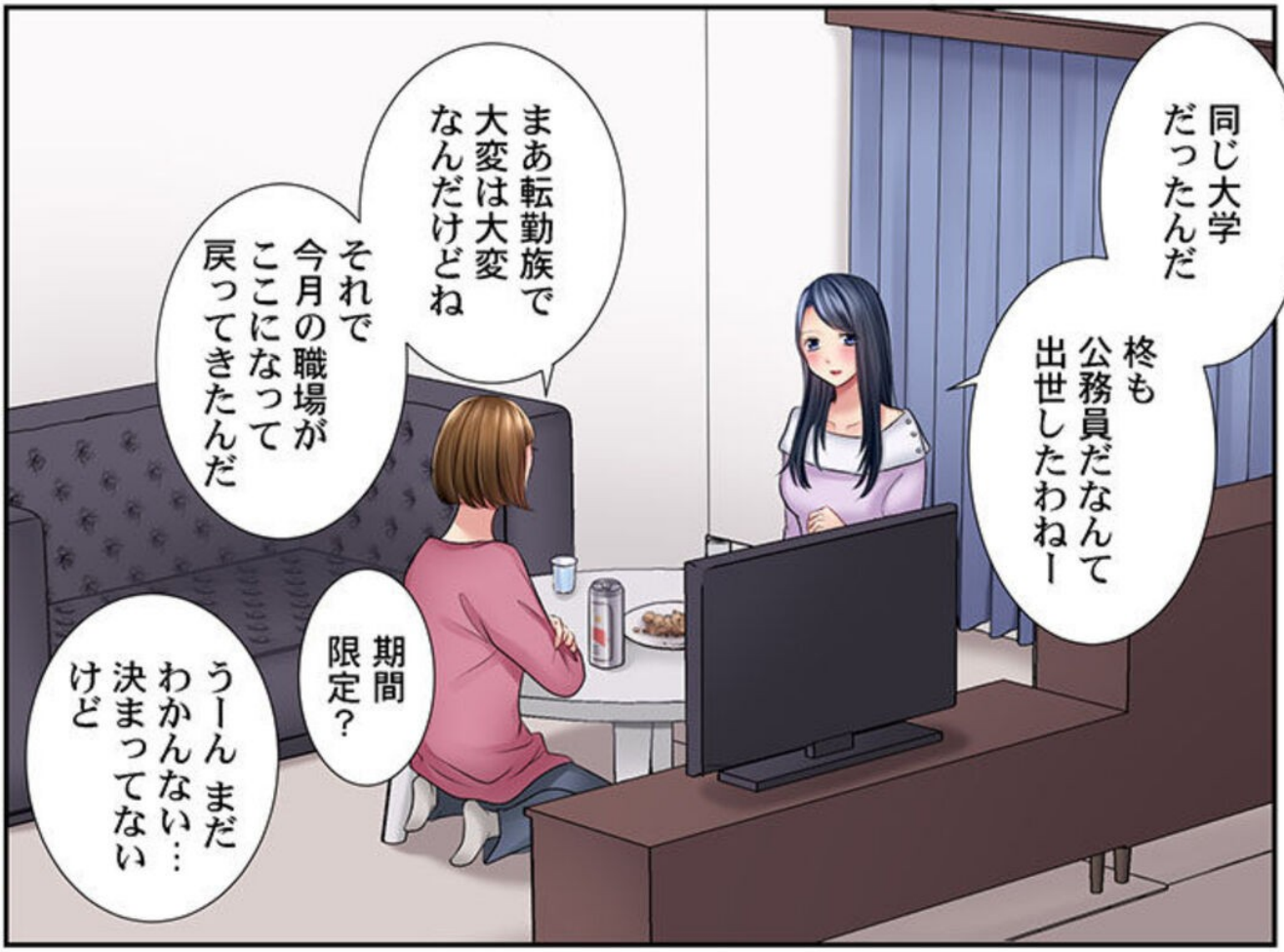

じゃあまた
後でね
柊に
ヨロシク
はーい

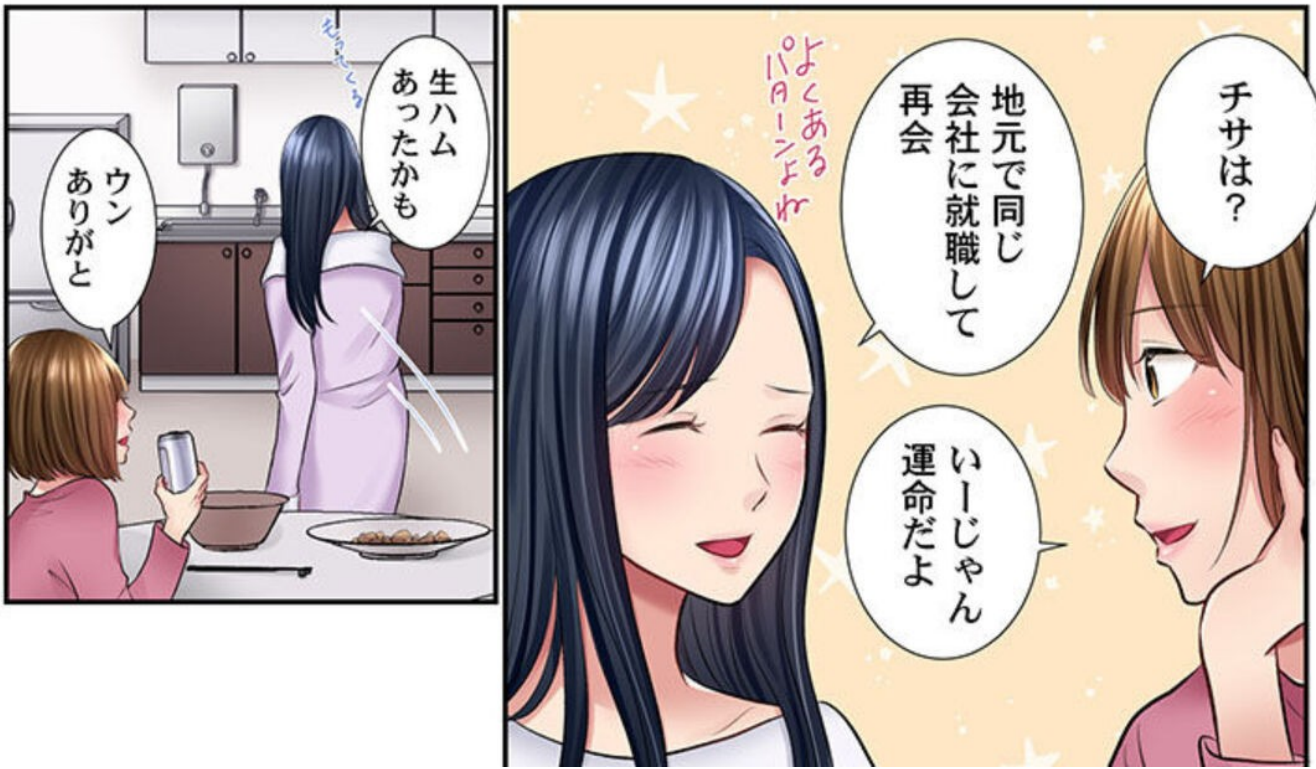
ただいま
へぇー
懐かしいな
結婚してたんだ
そう
そう！
ホント
奇跡だと
思う！

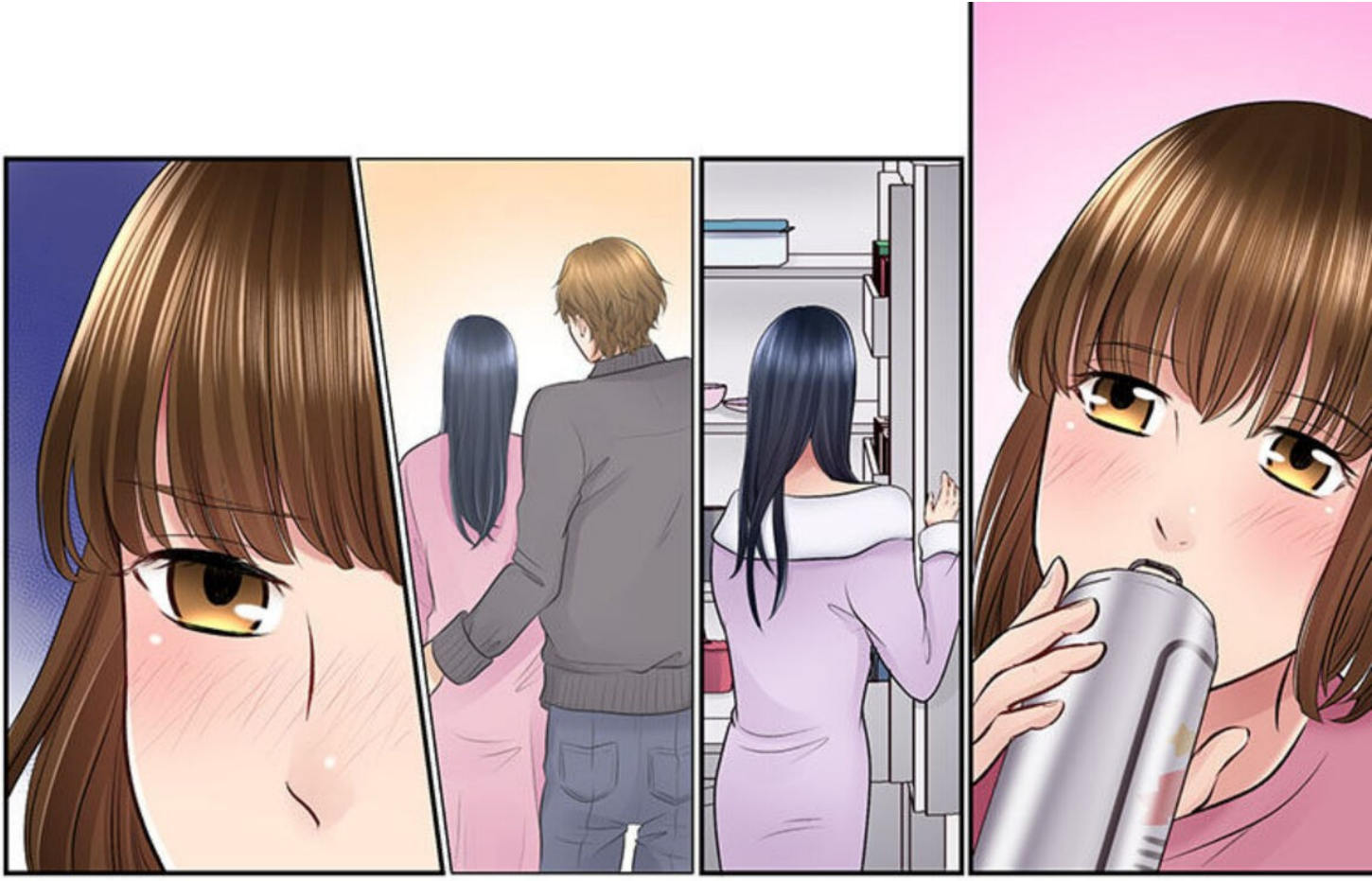
それでさ
今から
千紗乃が家で
飲もうって
駅で
待ち合わせ
してるんだ
いいよ
ゆっくり
してきなよ
あ……
うん…

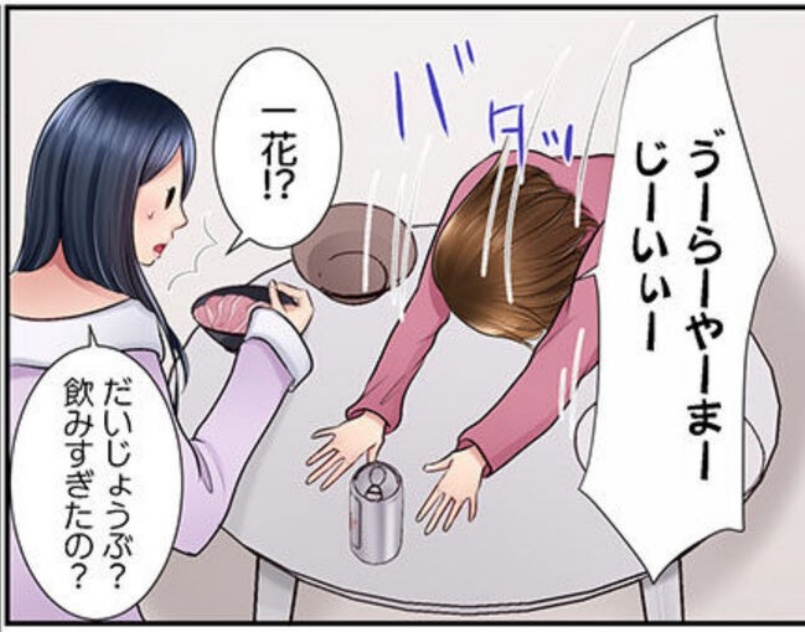
行ってくる
行ってらっしゃい
……
来ないんだ

へえー


同じ大学だったんだ
柊も公務員だなんて出世したわねー
まあ転勤族で大変は大変なんだけどね
それで今月の職場がここになって戻ってきたんだ
期間限定？
うーんまだわかんない…決まってないけど

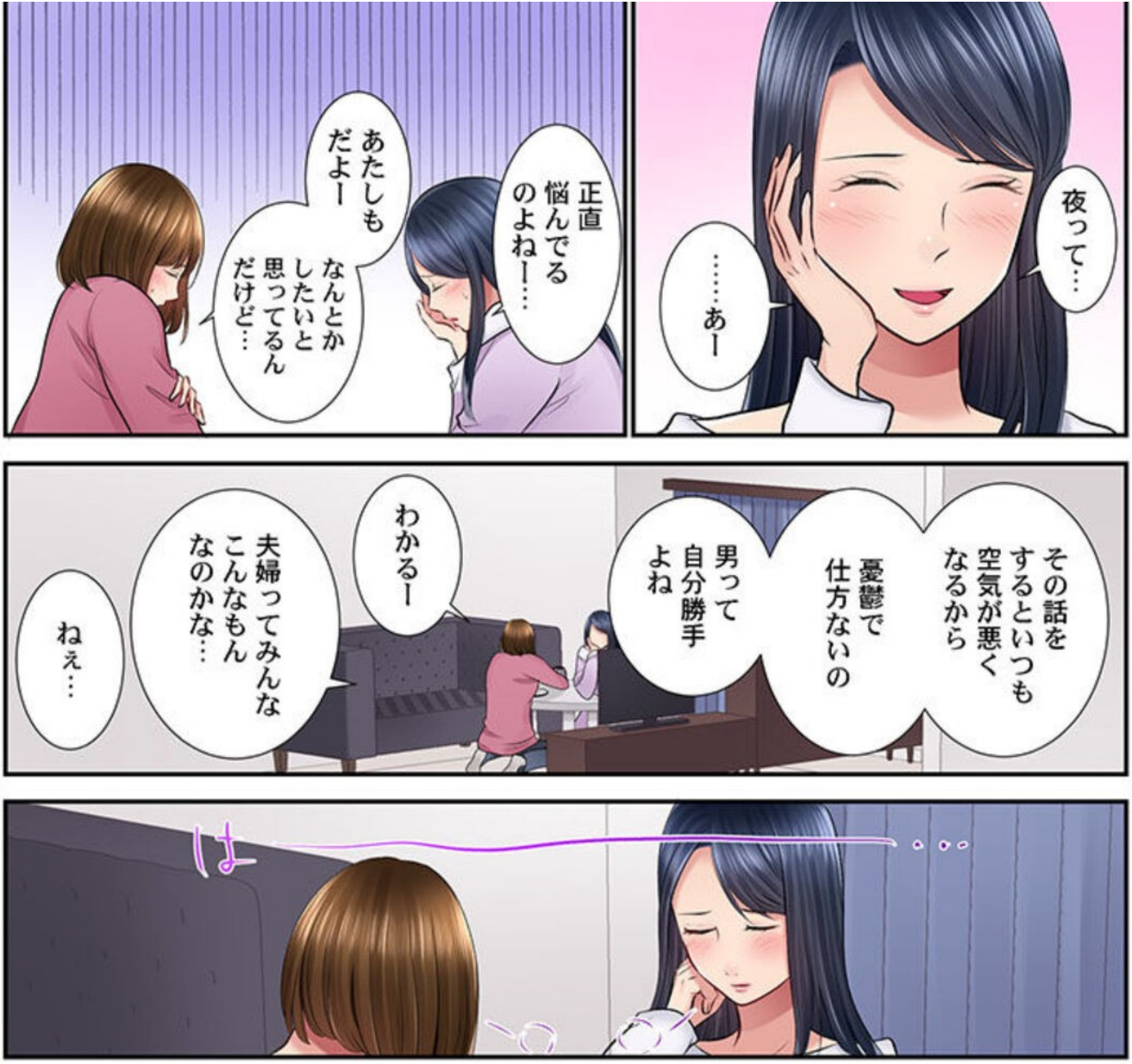

チサは？
地元で同じ会社に就職して再会
よくあるパターンよね
いーじゃん運命だよ
生ハムあったかも
ウンありがと




うーらーやーまーしーいいー
バタッ
一花!?
だいじょうぶ?飲みすぎたの?

あの…さ
旦那との夜の生活ってどうしてる?

……

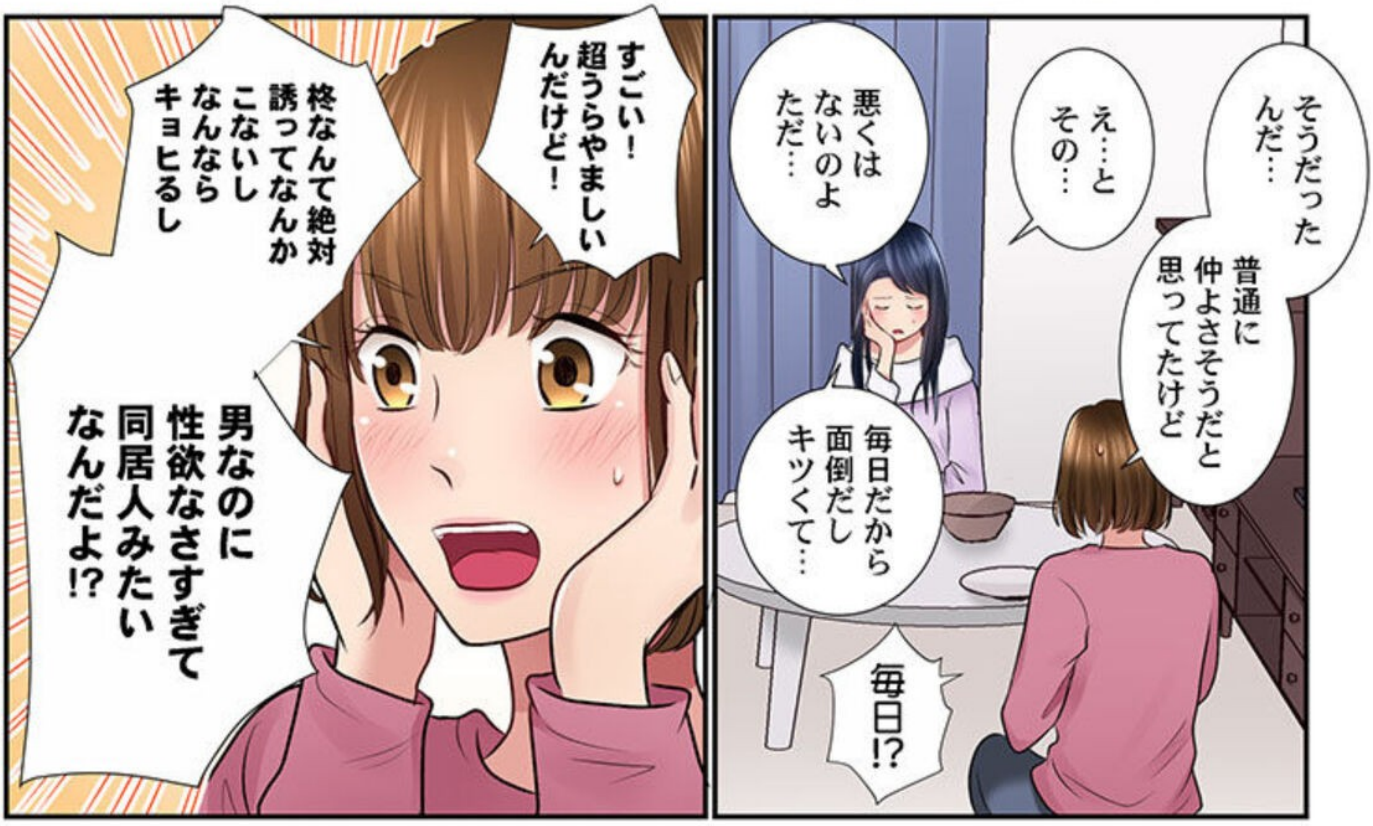

夜って…
……あー
正直悩んでるのよねー…
あたしもだよー
なんとかしたいと思ってるんだけど…

その話をするといつも空気が悪くなるから
憂鬱で仕方ないの
男って自分勝手よね
わかるー
夫婦ってみんなこんなもんなのかな…
ねぇ…

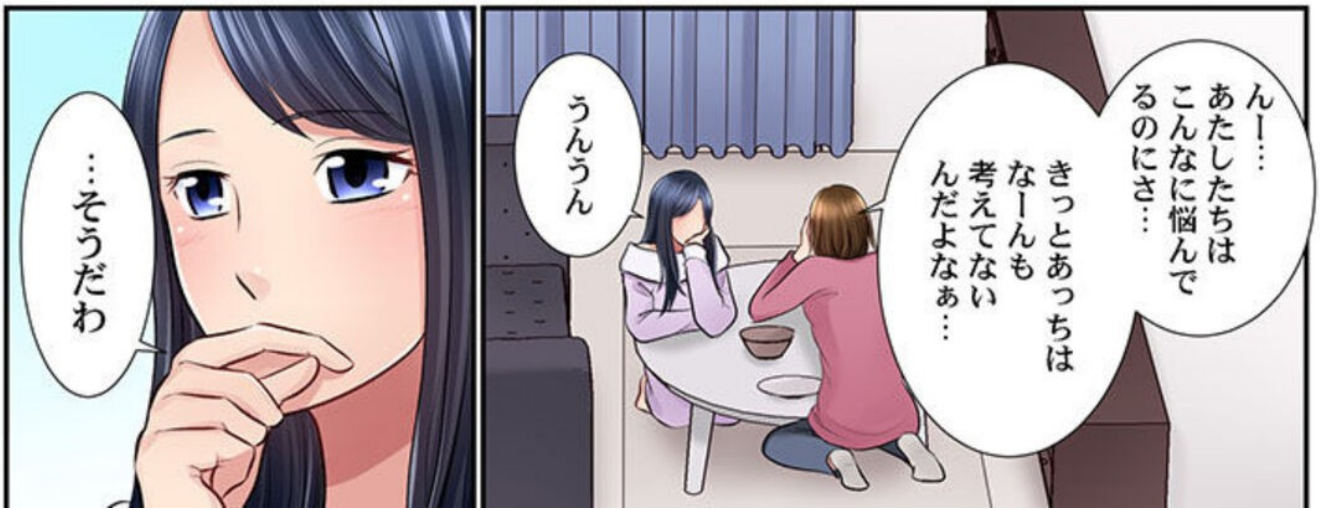
は…

セックスしたくないしたい

えっ
え？


そうだったんだ…
普通に仲よさそうだと思ってたけど
え…とその…
悪くはないのよただ…
毎日だから面倒だしキツくて…
毎日!?
すごい！超うらやましいんだけど！
挙なんて絶対誘ってなんかこないしなんならキョヒるし
男なのに性欲なさすぎて同居人みたいなんだよ!?

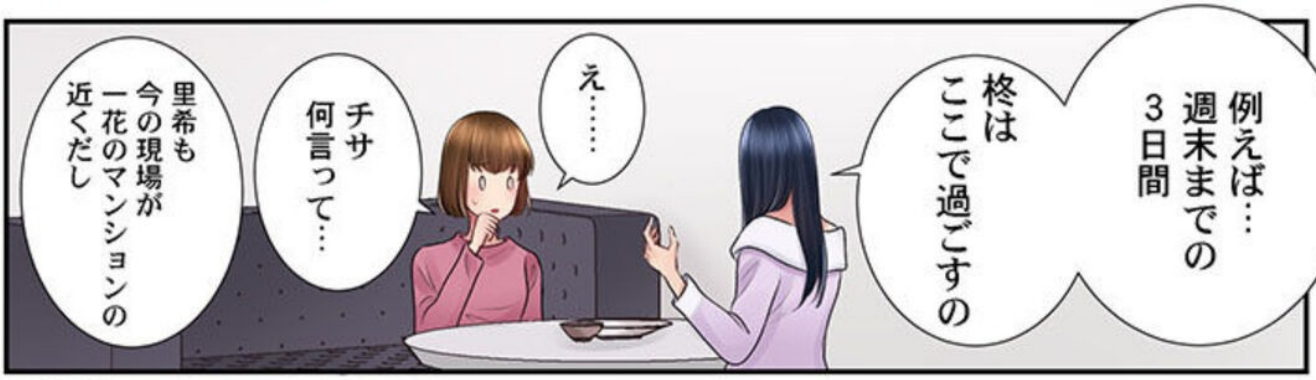
ええー…
それがいいわようらやましい
そんなことないって
だけど人前でべたべたされるのは恥ずかしいしあんまり…
えーいいじゃん
愛してくれる旦那がいいに決まってる
よくないよ
でも


んー…あたしたちはこんなに悩んでるのにさ…
きっとあっちはなーんも考えてないんだよなぁ…
うんうん
…そうだわ

旦那交換
してみない？

…交換？

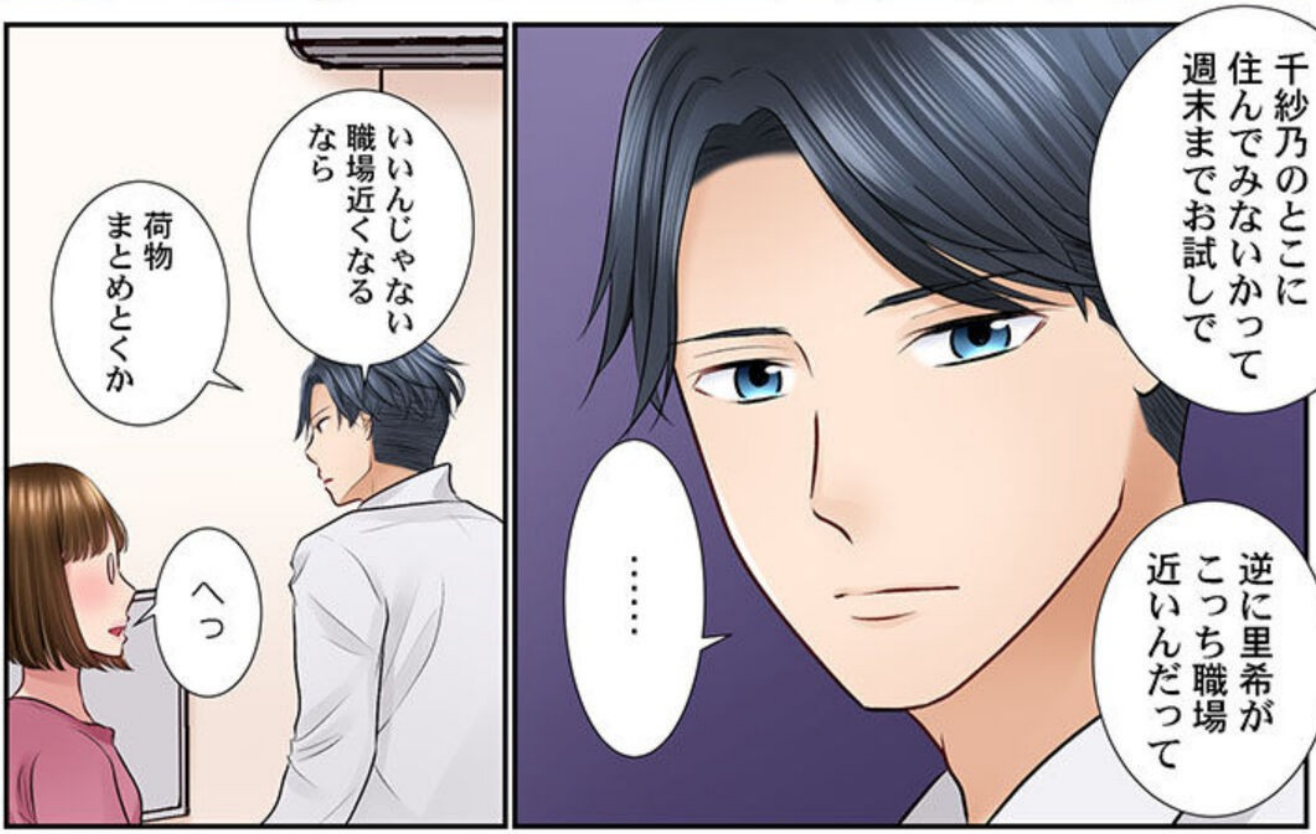
あっ
勘違い
しないでね
別に私の代わりに
旦那と寝てって
意味じゃないから

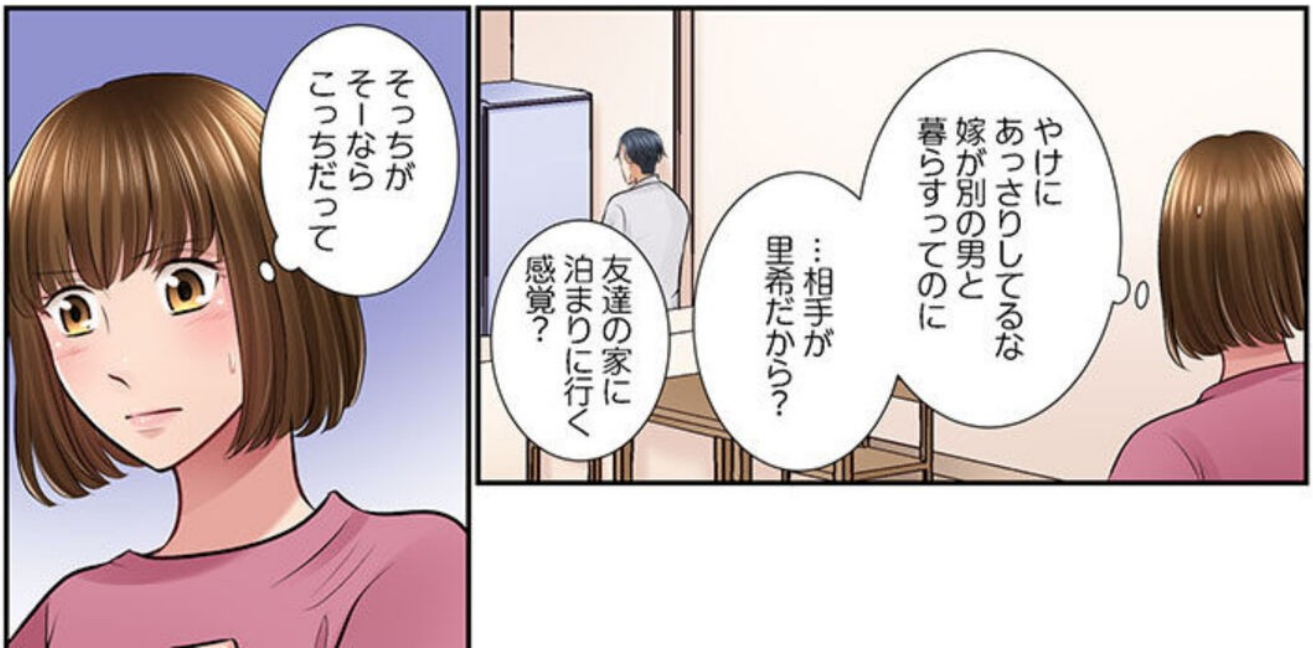

例えば…
週末までの
3日間
柊は
ここで過ごすの
え……
チサ
何言って…
里希も
今の現場が
一花のマンションの
近くだし

えっ
そうなんだ
ね？こんな
話されたら
いかに嫁が
大事かって
思い知る
でしょ？
ドッキリよ

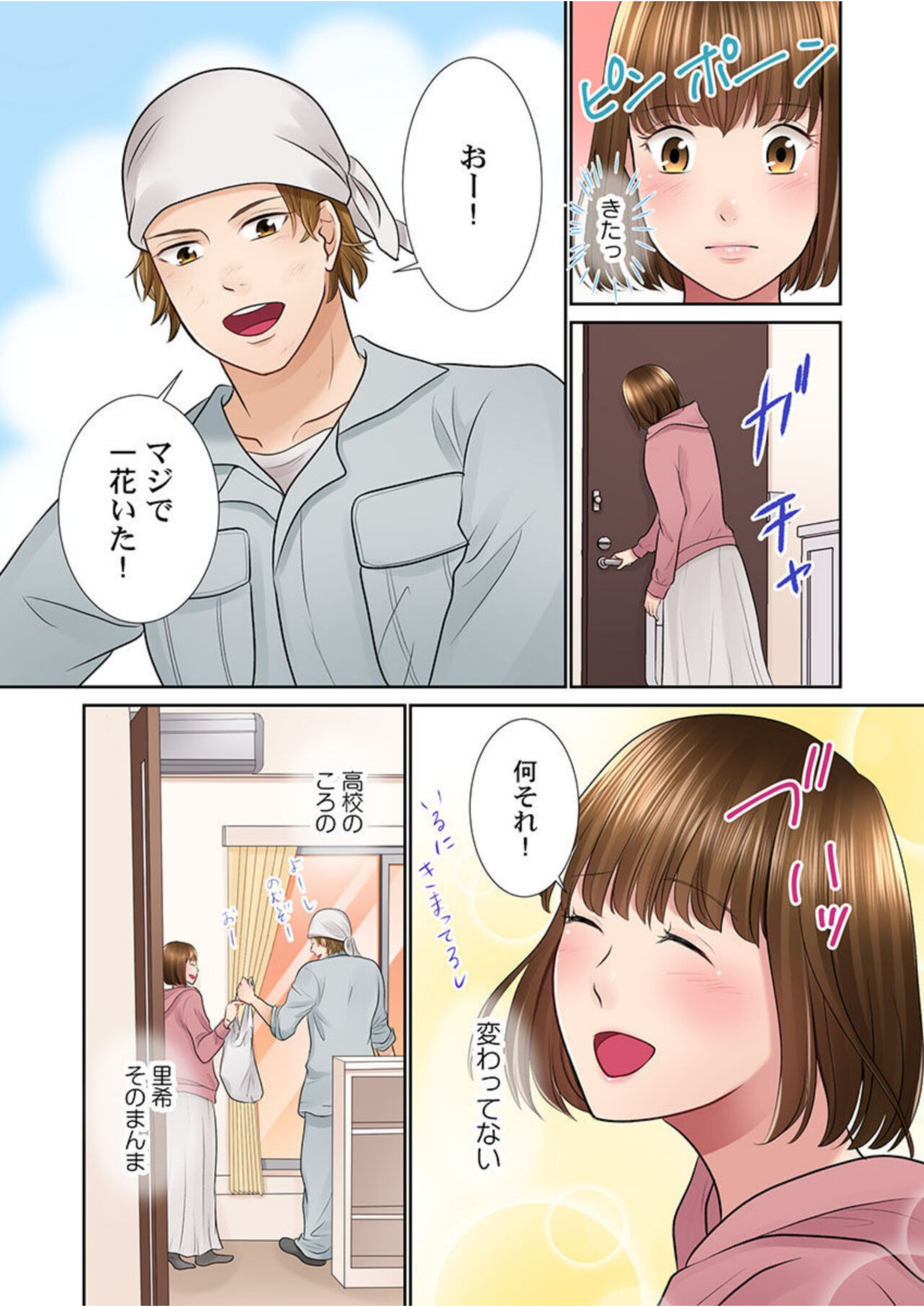
ドッキリ
か…
確かに柊も
危機感もって
くれるかも

おかえり
けっこう遅かったね
うん千紗乃のマンションが北駅の近くでさ
北駅って職場の近くだ
そ…そう！でね


千紗乃のとこに住んでみないかって週末までお試しで
逆に里希がこっち職場近いんだって
……
いいんじゃない職場近くなるなら
荷物まとめとくか
へっ

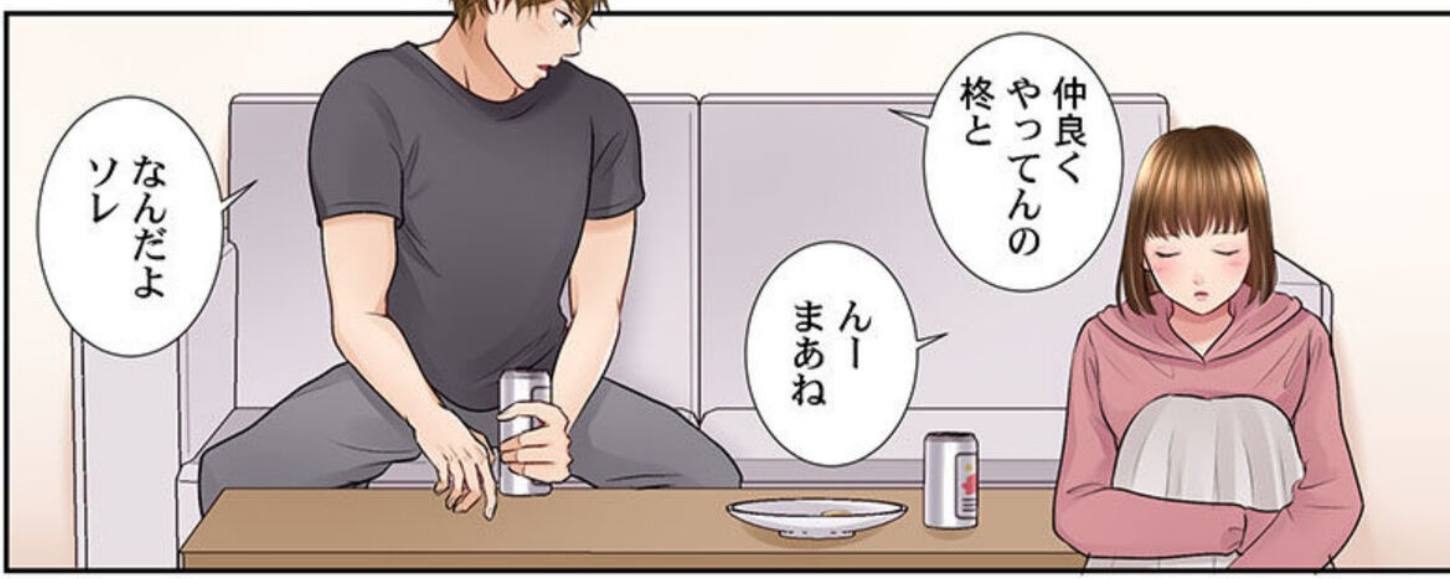

やけにあっさりしてるな嫁が別の男と暮らすってのに
…相手が里希だから？
友達の家に泊まりに行く感覚？
そっちがそーならこっちだって

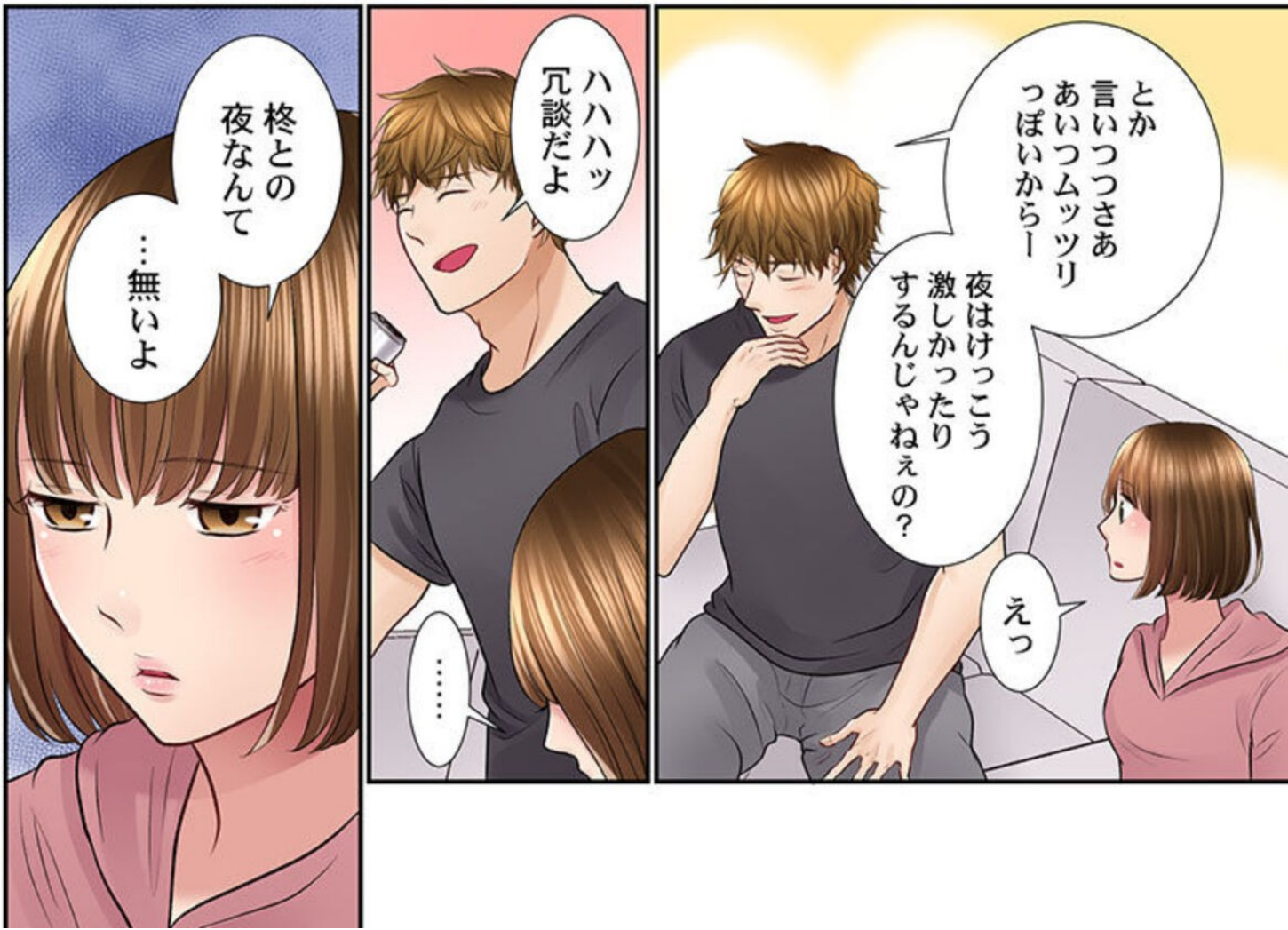
じゃあ行ってくる
里希に連絡した？
しといた
先に荷物を部屋に置いててていいって
そっか気をつけてね
うん
バタン
あっさりしすぎでしょ…
着いたー部屋何番？
420号室だよ
りょーかい
里希だ
ホントに来るんだ
ドキドキしてきた


ピンポーン
きたっ
ガチャ
おー！
マジで
一花いた！
何それ！
ドッ
いるにキまってるし
変わってない
高校の
ころの
よーし
のだぞー
おー
里希
そのまんま

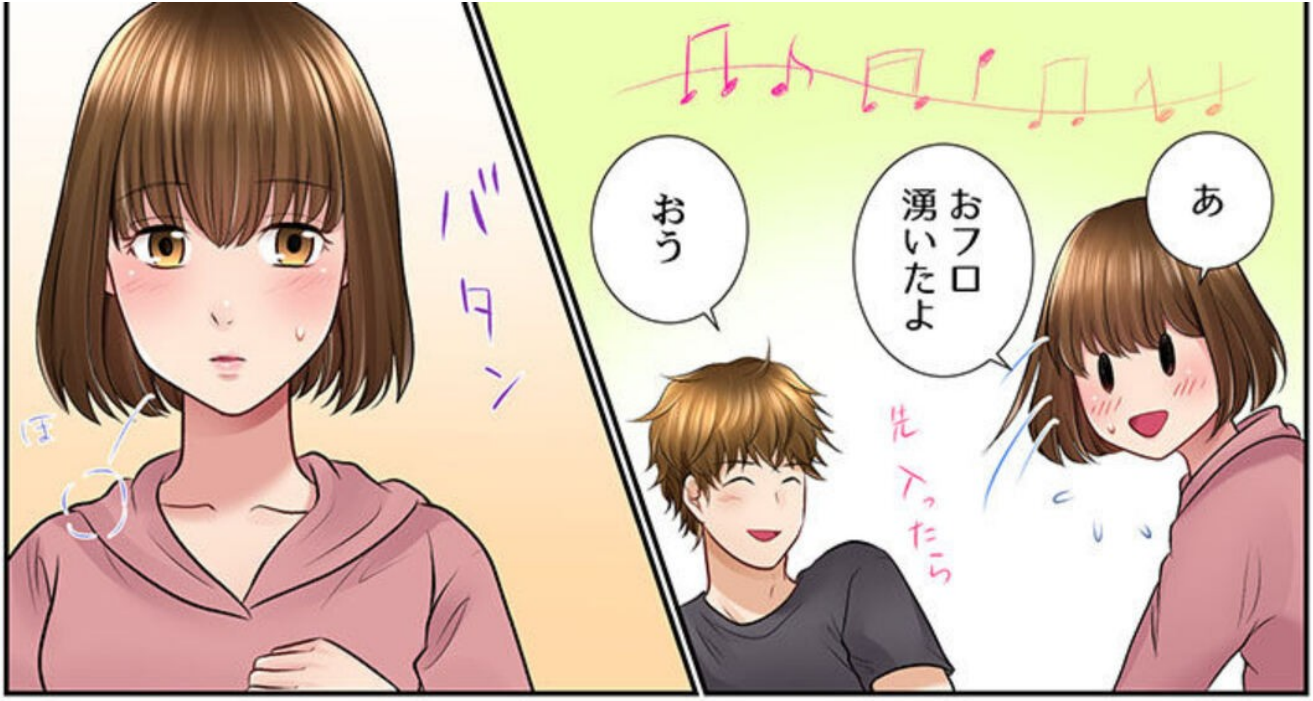
カンパーイ
すげーなごちそうじゃん！
いただきまーす！
はりきって作っちゃった食べて食べて
ウン
うまい！
うまい
おかわり
はや！
大盛りヨロシク
よく食べるなー
柊の倍は食べてる
ぱく
ぱく
明日もいっぱい作らなきゃ

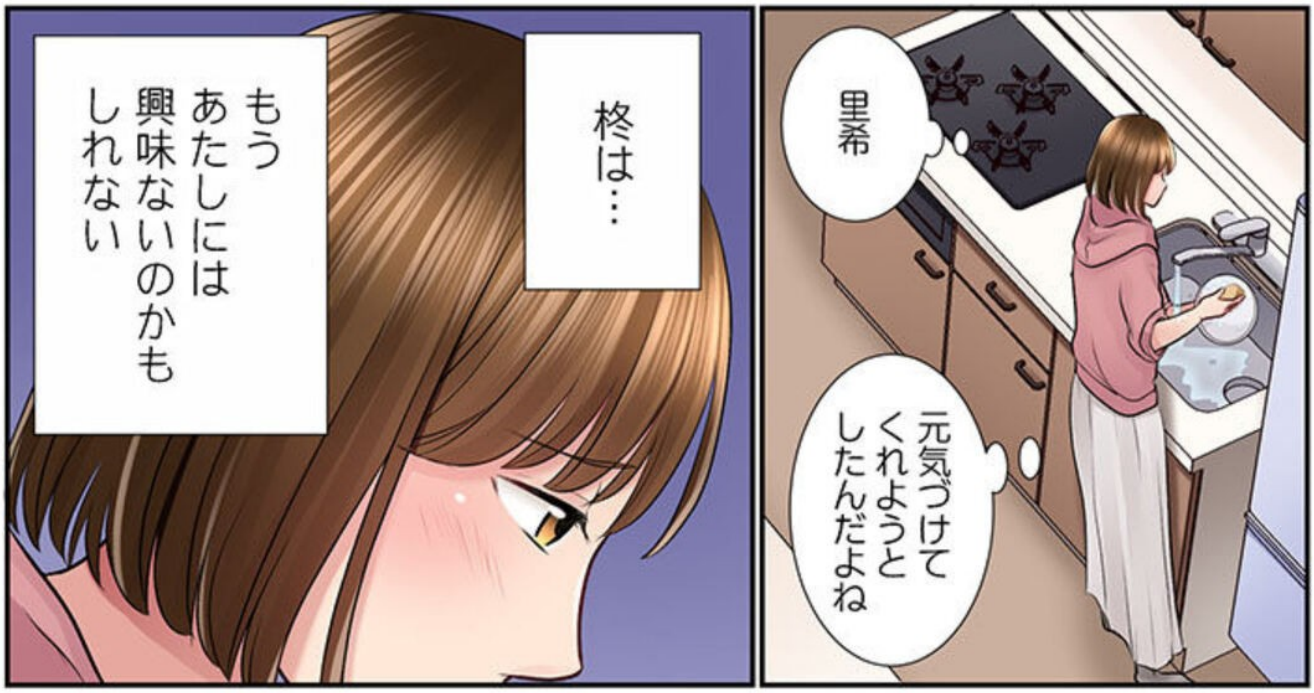
はー
うまかった
もうすっかり
いい嫁さん
なんだな
ありがとー


仲良く
やってんの
柊と
んー
まあね
なんだよ
ソレ


とか
言いつつさあ
あいつムッツリ
っぽいからー
夜はけっこう
激しかったり
するんじゃねぇの？
えっ
ハハハッ
冗談だよ
……
柊との
夜なんて
…無いよ

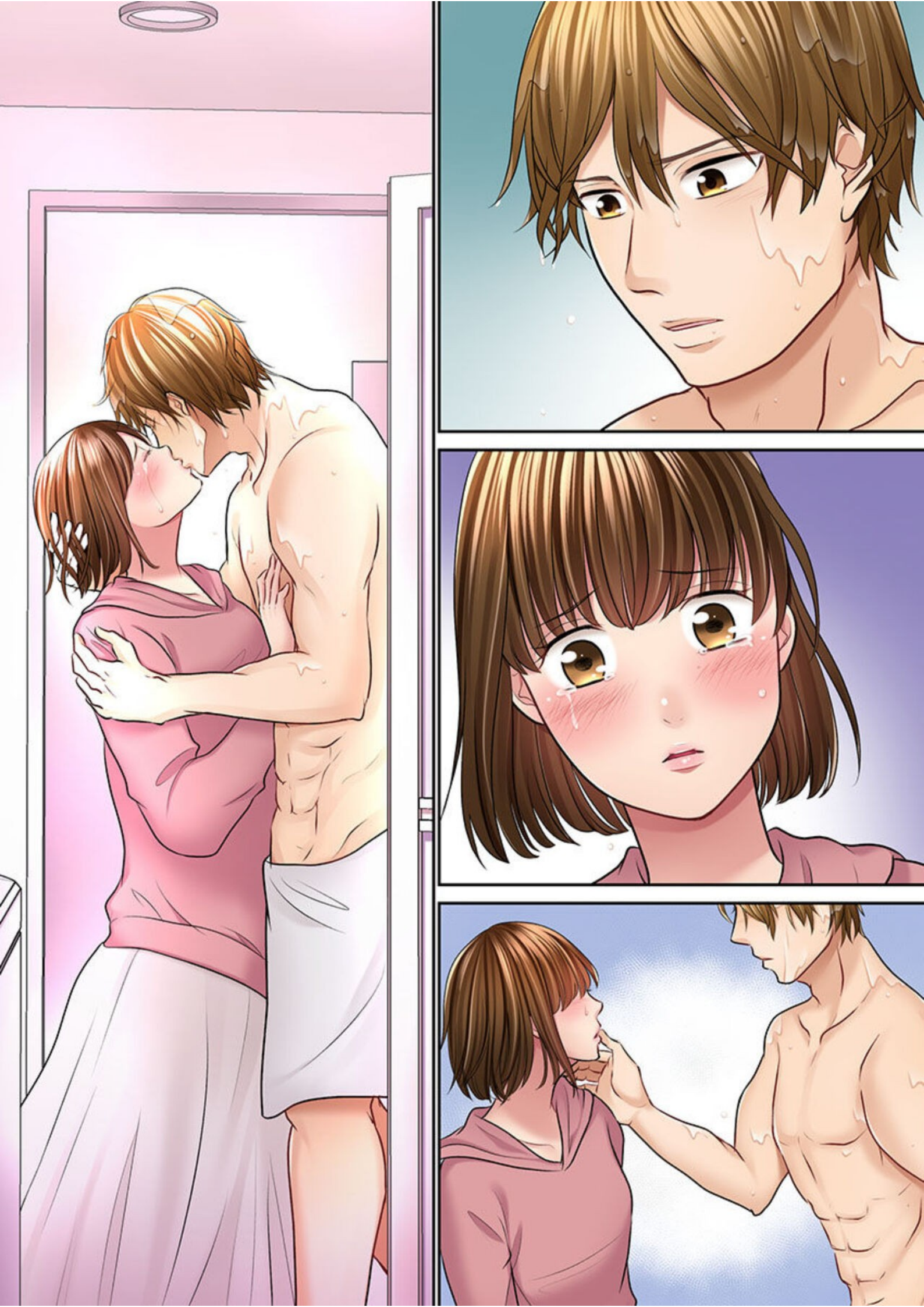
……
無いって
どんくらい？
…2年
ぐらいかな
2年!?
信じらん
ねえ……
まー
あたしがね
色気ないし
こんなんだからさ
そうか？
俺だったら
お前みたいな
いい嫁さん
ほっとかねぇ
けどな
えっ…


あ
おフロ
湧いたよ
おう
先入ったら
バタン


里希
元気づけて
くれようと
したんだよね
柊は…
もう
あたしには
興味ないのかも
しれない

ここには
柊と2人で
住んでるのに
触れあったり
セックスしたいと
思ってるのは
あたしだけ…？

どうして柊じゃないんだろう
あのときうれしかった
あたしを女として見てくれたんだって
カリ
チャ



今夜、夫交換しませんか?
～レス夫と肉食夫～(1)

著者　　入江ナツ
発行　　ＣＯＭＩＣ維新

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

入江ナツ
Irie Natsu

今夜、主人交換しませんか？

2

～レス夫と肉食夫～

今夜、夫交換しませんか?
～レス夫と肉食夫～

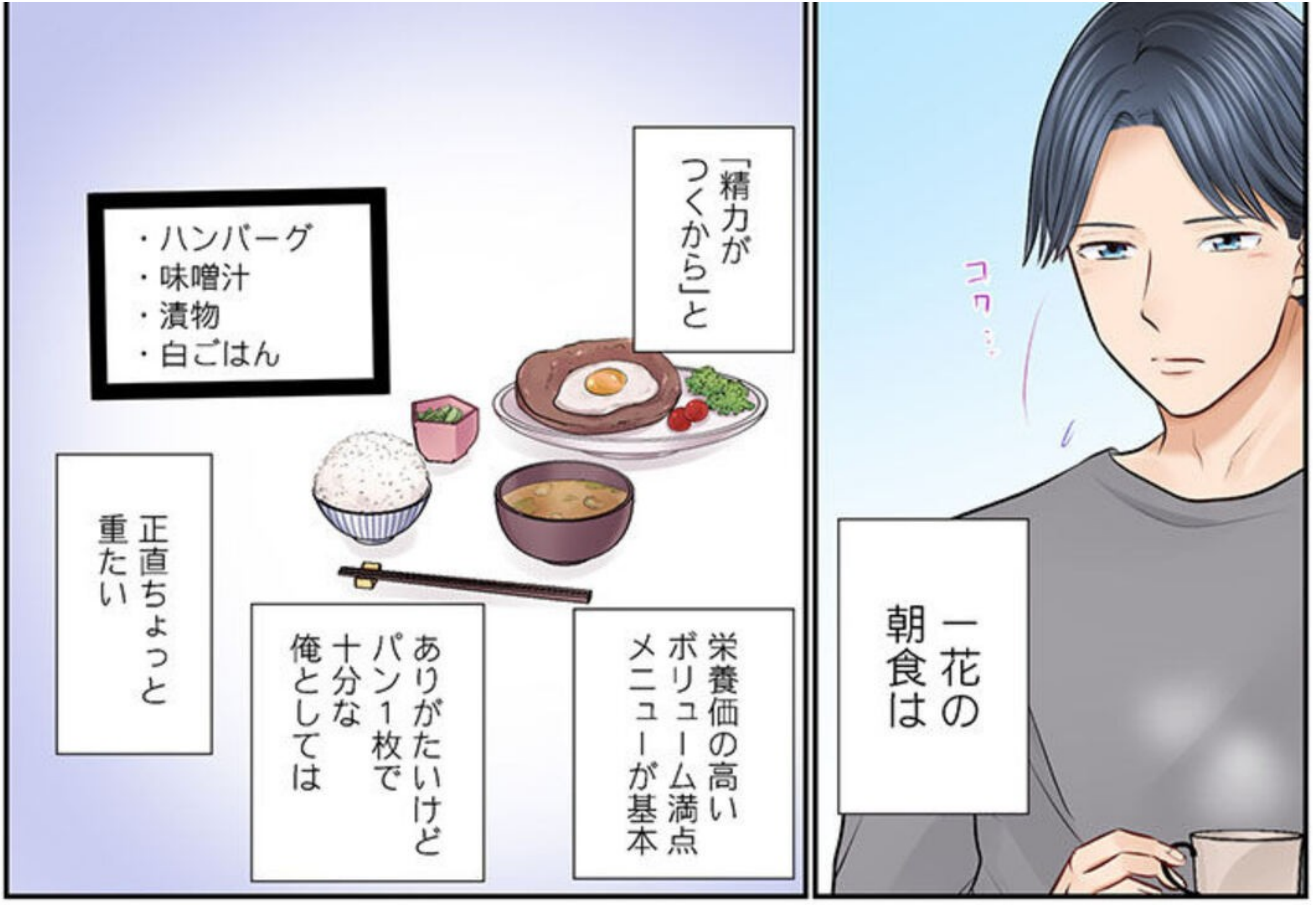
第　2　話

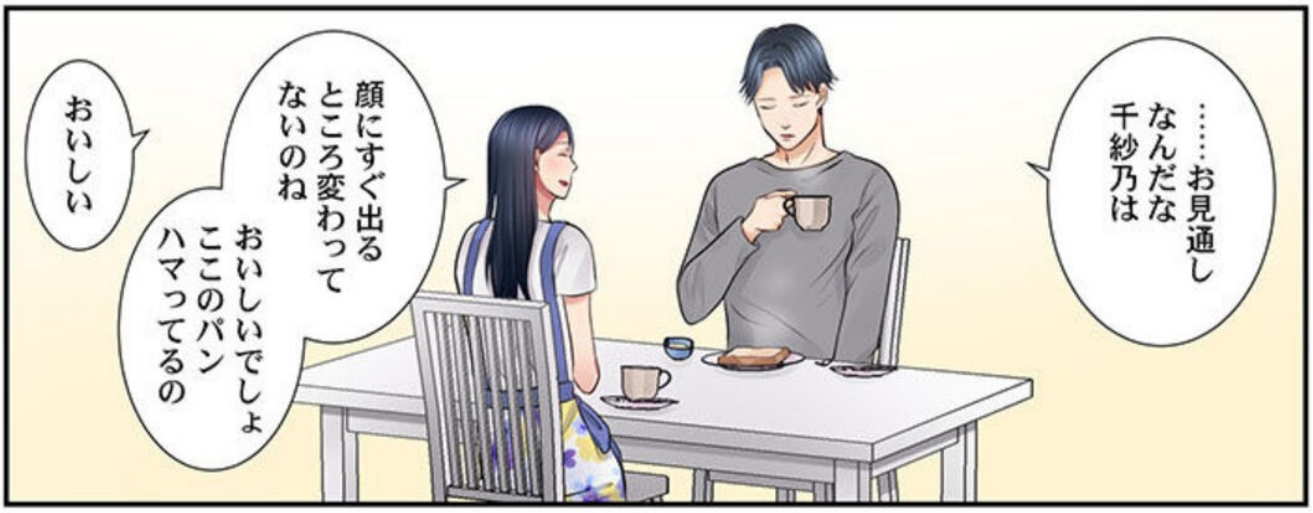
そうか…
千紗乃のところ来たんだった

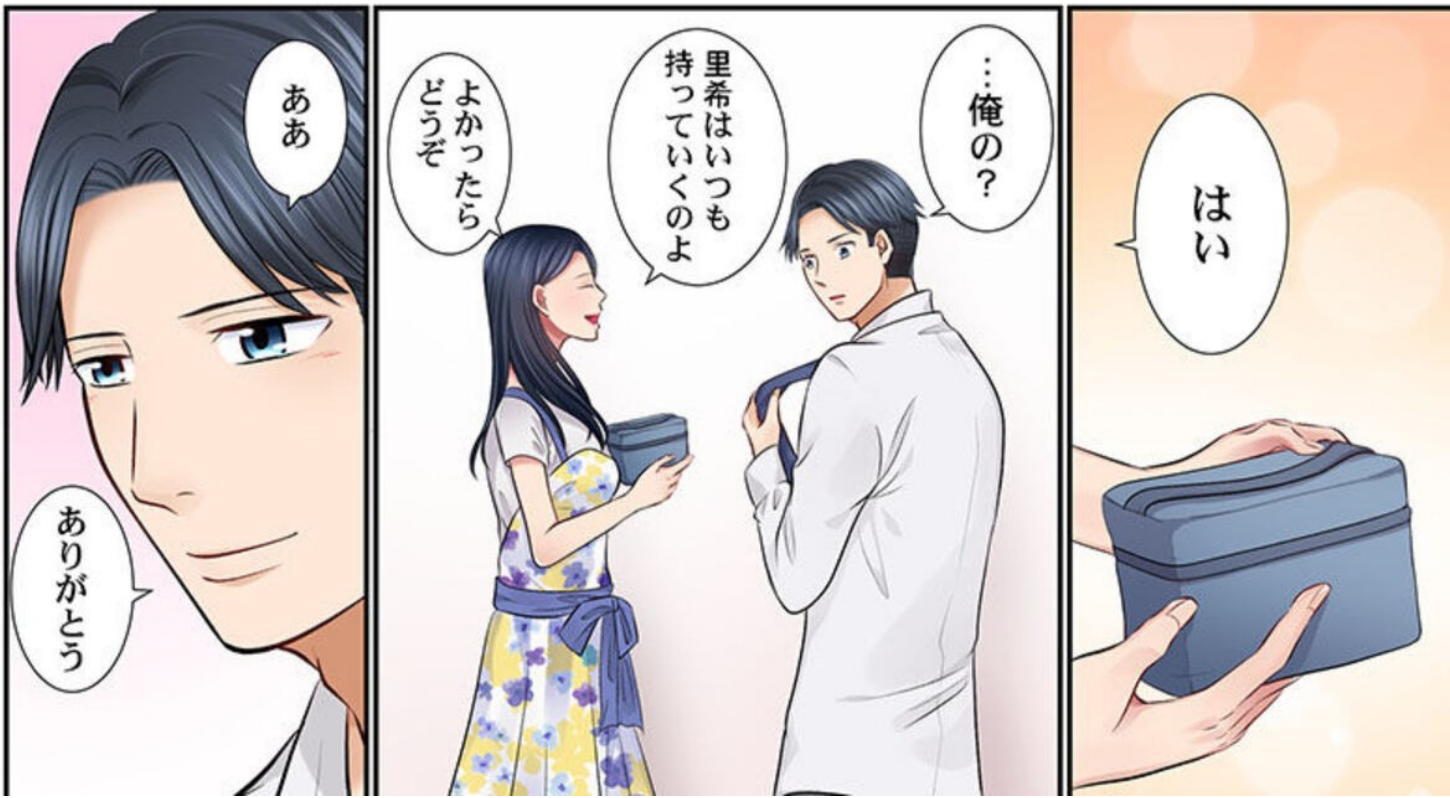
ゴソ
相変わらず
息子は
変化なしか

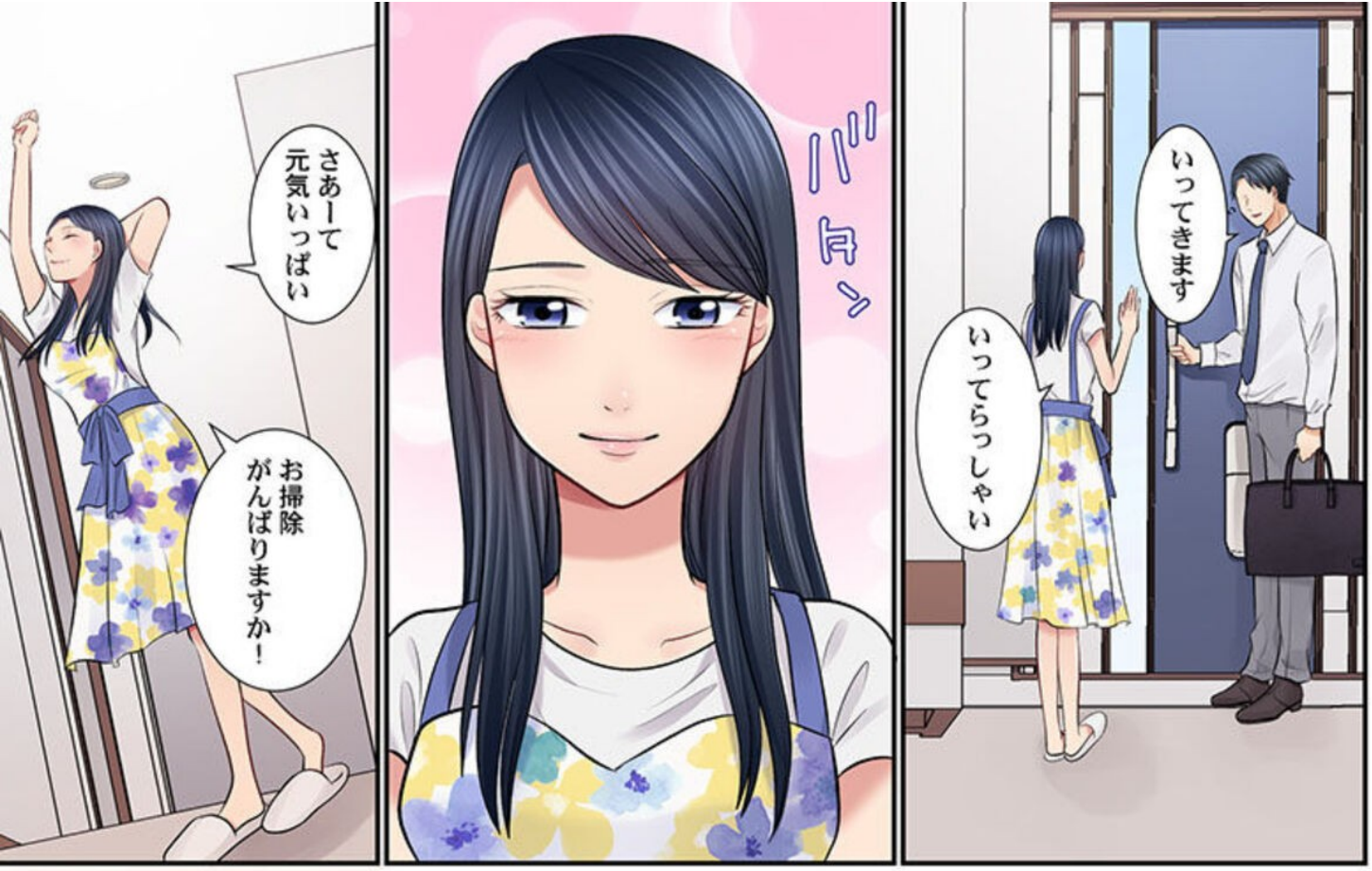
ドキ
起きたのね
おはよう
昨日は
眠れた？
ああ……
急に
バタバタさせて
しまったし
一花がいない
から落ち着か
ないわよね
…いや
ごめんなさい
驚かせちゃった
かしら
あせった……
EDかもしれない
なんてバレたら
恥ずかしくて
生きていけない
だ 大丈夫

そんなこと
…ないよ
そう
よかったわ
自分の
家だと思って
くつろいでね
いただきます
パンなんて
久しぶりだな
新鮮…
ありあわせ
だし
気に入ら
なかったら
ゴメンね
…や
まさか
ふふっ
驚いた顔
してる
いつもの朝食と
そんなに違った？


一花の朝食は
コク…
「精力がつくから」と
・ハンバーグ
・味噌汁
・漬物
・白ごはん
栄養価の高いボリューム満点メニューが基本
ありがたいけどパン1枚で十分な俺としては
正直ちょっと重たい


……お見通しなんだな千紗乃は
顔にすぐ出るところ変わってないのね
おいしいでしょここのパンハマってるの
おいしい


はい
…俺の？
里希はいつも持っていくのよ
よかったらどうぞ
ああ
ありがとう


いってきます
いってらっしゃい
バタン
さあーて
元気いっぱい
お掃除
がんばりますか！

佐倉さん
そろそろ
食堂
行きません？
あっ
今日
弁当です
弁当？

仲直りしたんですね

ま ままあ…

弁当やめてたの忘れてた…

しまった

量が多くて毎日残してて

しばらく作るのやめるって言われたんだ

なんで食べてないの!?

せっかく作ったのに

もういいよ!

千紗乃の弁当を食べたことを知ったら

一花はまた怒るだろうか

はー綺麗だな

卵焼き…

ぱくっ

おいしい

好みの甘い味付け
このきんぴらも
好きだし…
なんで好み
知ってるんだ？

…そういえば
あのとき……

いいなあー
佐倉くんの
お弁当いつも
おいしそう

家なんて
親忙しくて
パンばっかりで
飽きちゃって
ねおかずと
かえっこしない？
いいよ
好きなの
食べて

！
あま！

んー！
卵焼き甘くて
おいしいー！
きんぴらも
甘めだね
私も甘いほうが
好みなの
うん
同じだ
…あったな
そんなこと

千紗乃
覚えててくれたんだ

おかえり
買い物ついでに来ちゃった

柊！

ただいま
ひき肉が安かったから
ギョーザ作ろうと思うの

一緒に作ろうか
料理できるの？
簡単なものなら
すごいわ里希はさっぱりよ
一花と一緒に作ってるの？

一花は自分の作りたい料理があるから普段は任せてる
へえ…そうなの
じゃあ包んでもらおうかなおいしいの作ってねシェフ
了解

タオルとパジャマ
ここに置いておくわね
ああ
ありがとう

思ってた
以上に
居心地がいい

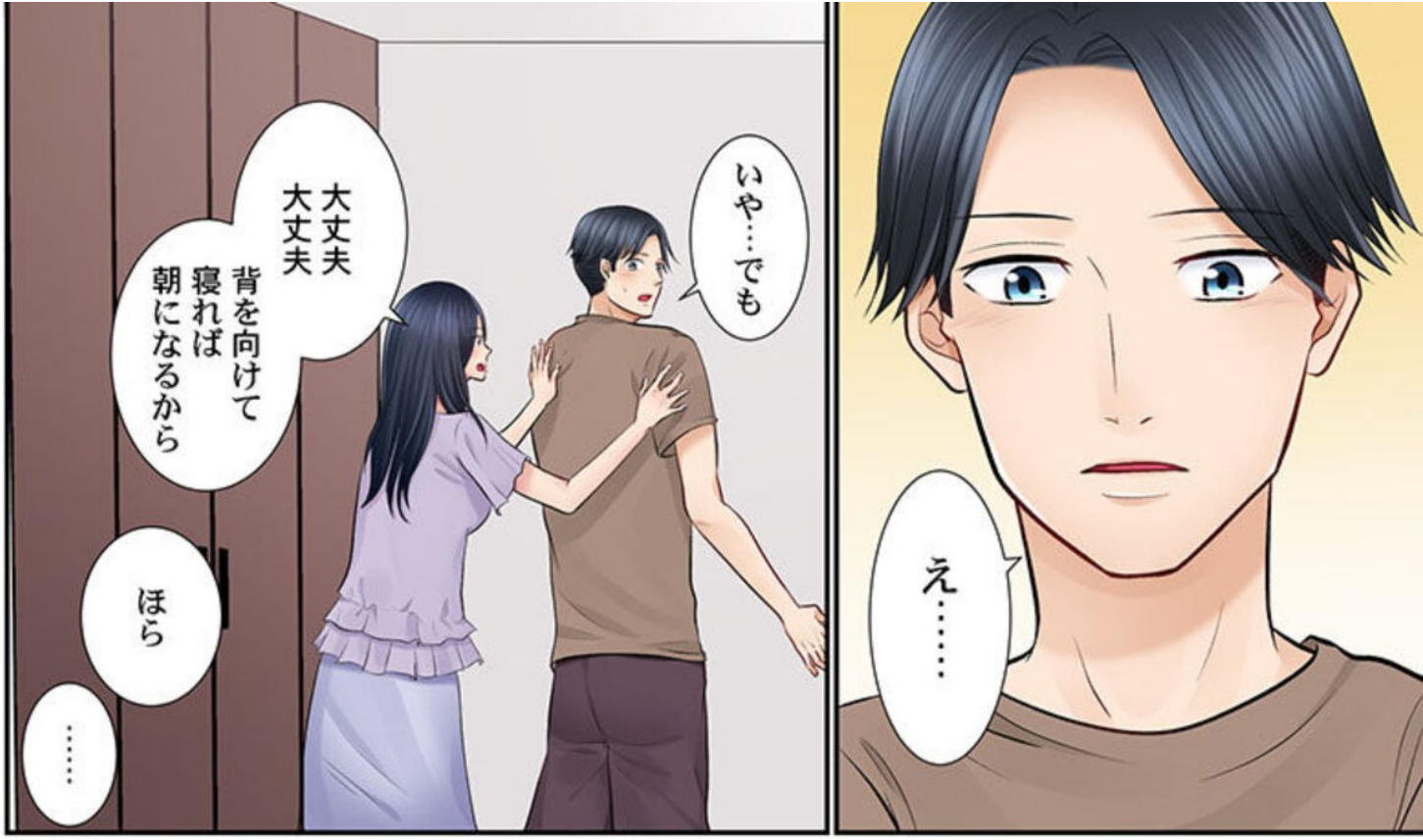
職場は
近くて
お互いを
知っている
千紗乃とは
変なプレッシャーも
ないし
心穏やかに
過ごせる

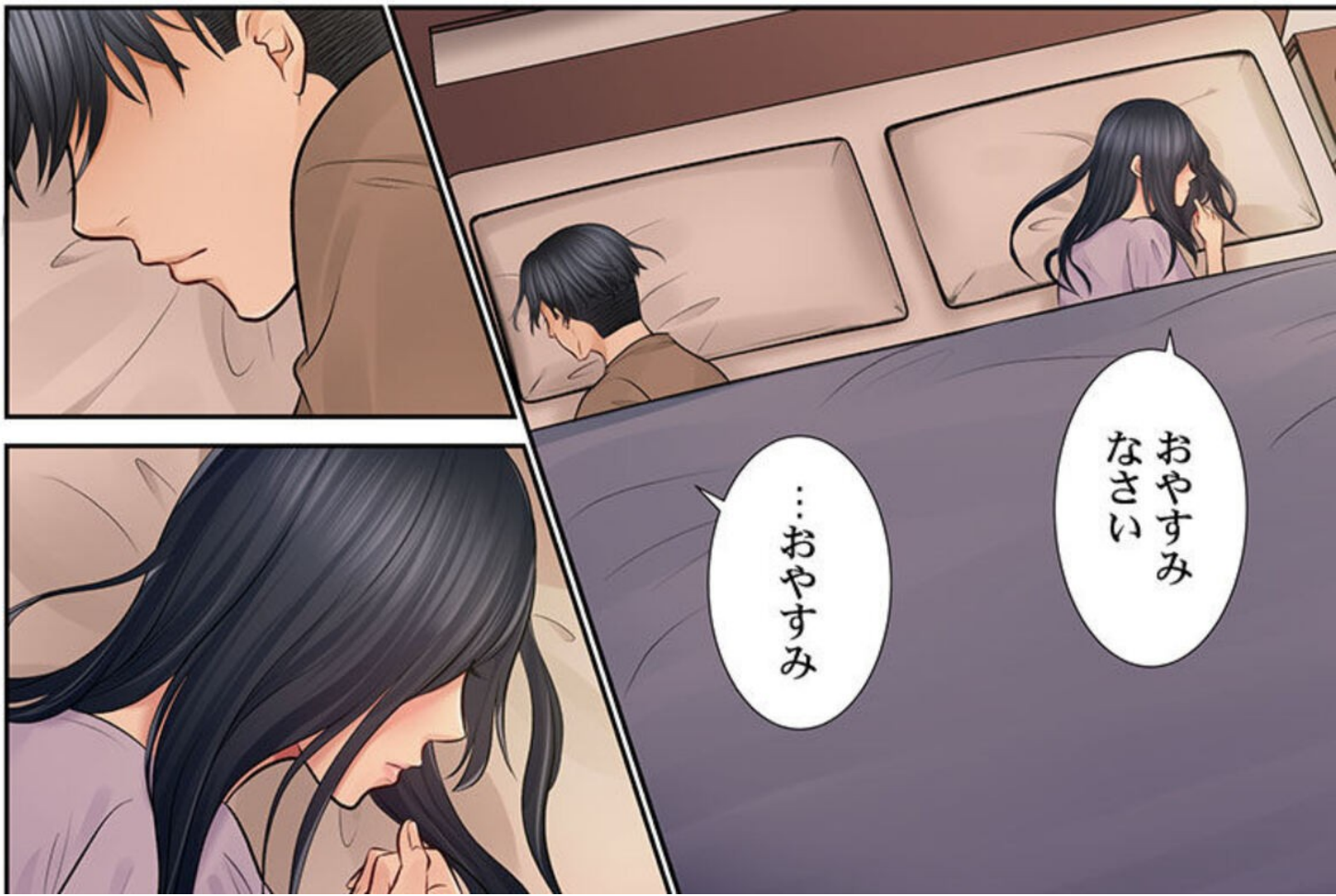
悪くないな

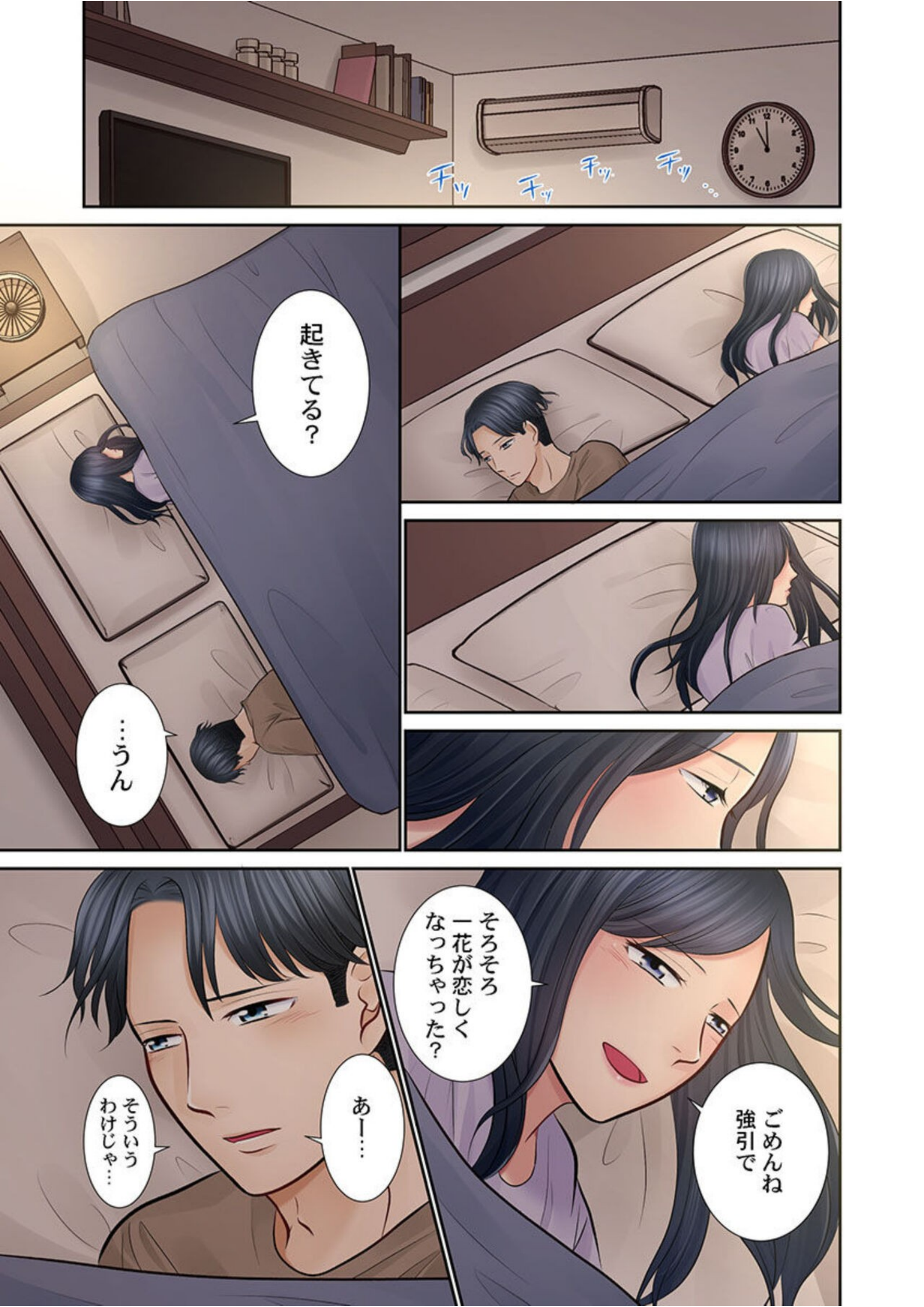
あがったのね
何か飲む？

……
俺の
荷物は？
寝室よ
ベッドで寝て
もらおうと
思って

いや…
俺はソファーで
平気だから
ダメよ
そんなの
仕事で一日
疲れてる体を
ちゃんとベッドで
休めるべきだわ
そんなことない
ソファーで
十分だ
足がはみ出して
寝心地
悪いでしょ？
悪くない
それより
千紗乃をソファーで
寝かせるわけには…
……
わかったわ
一緒にベッドで
寝ましょう


え……
いや…でも
大丈夫
大丈夫
背を向けて
寝れば
朝になるから
ほら
……

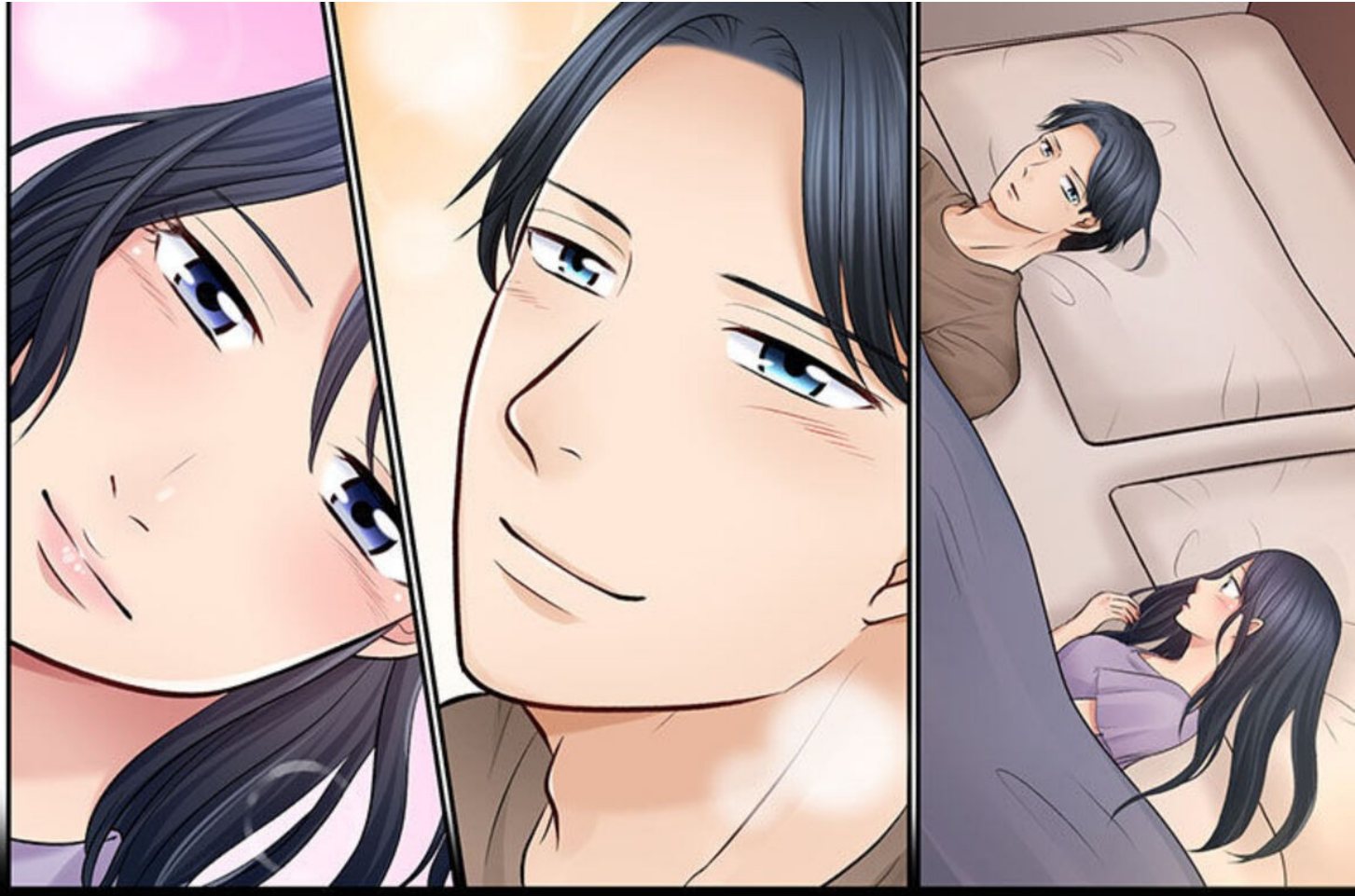

おやすみ
なさい
…おやすみ


チッ
チッ
チッ
チッ…
起きてる？
…うん
ごめんね
強引で
そろそろ
一花が恋しく
なっちゃった？
あー…
そういう
わけじゃ…

それにしても
ビックリしたわ
こっちだって
驚いたよ
里希と結婚
してたなんて
一花から
聞いたわ
同じ大学で
再会したって
うん
千紗乃
たちは？
私と里希は
地元に就職
したんだけど
同じ会社
だったの
そこで再会
…そっか
すごい
偶然だよな

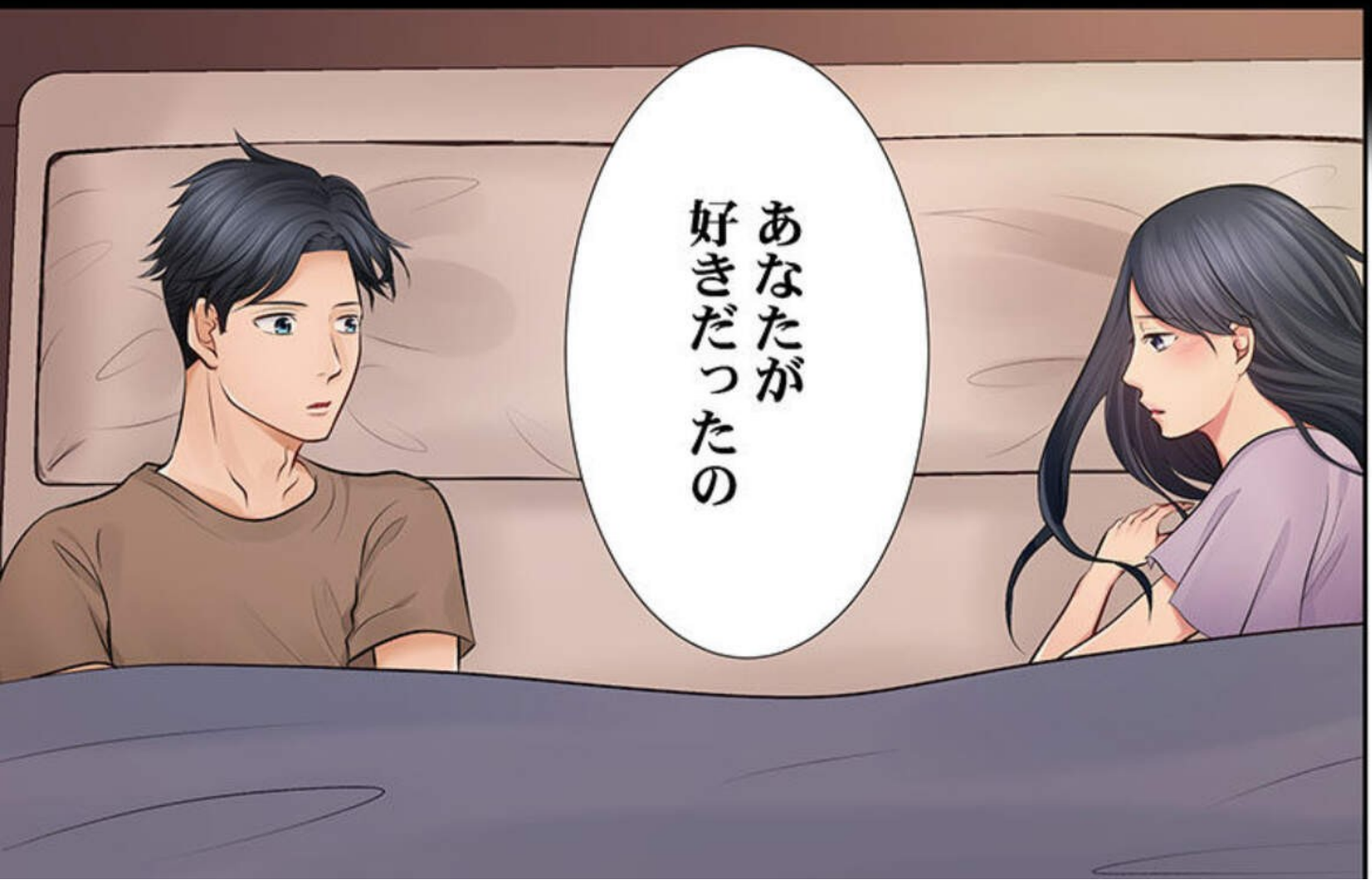
…ねえ
覚えてる？
高校の頃
私のバッグが
荒らされる
事件あったの
あー…
あったなあ
そんなこと
放課後
4人で
サッカーしてて
さあ帰ろうって
バッグ取りに
教室行ったら
私のだけ
中身散乱
してて
財布が
なくなってたの
ショック
だったわ

探したよな
皆で
うん
でも
一花と里希は
塾で先に
帰っちゃって
柊は夕方まで
一緒に探して
くれて…
溝に捨てられて
いたのを
見つけてくれた
中身も無事
だった
日が落ちて
暗くなってたら
見つけきれて
なかったかも
しれないな
そうね…
あのときは
本当に
感謝してる
暗くなるからって
帰りも送って
くれたわよね
うれしかったわ
いやいや
見つかって
よかったよ



私……

あの頃…ね


あなたが
好きだったの

…え……

…言えなかったの

だって私たち

ずっと友達でいようって言ってたじゃない

千紗乃…

…ごめんなさい

今さらこんなこと言って

いや…俺こそ

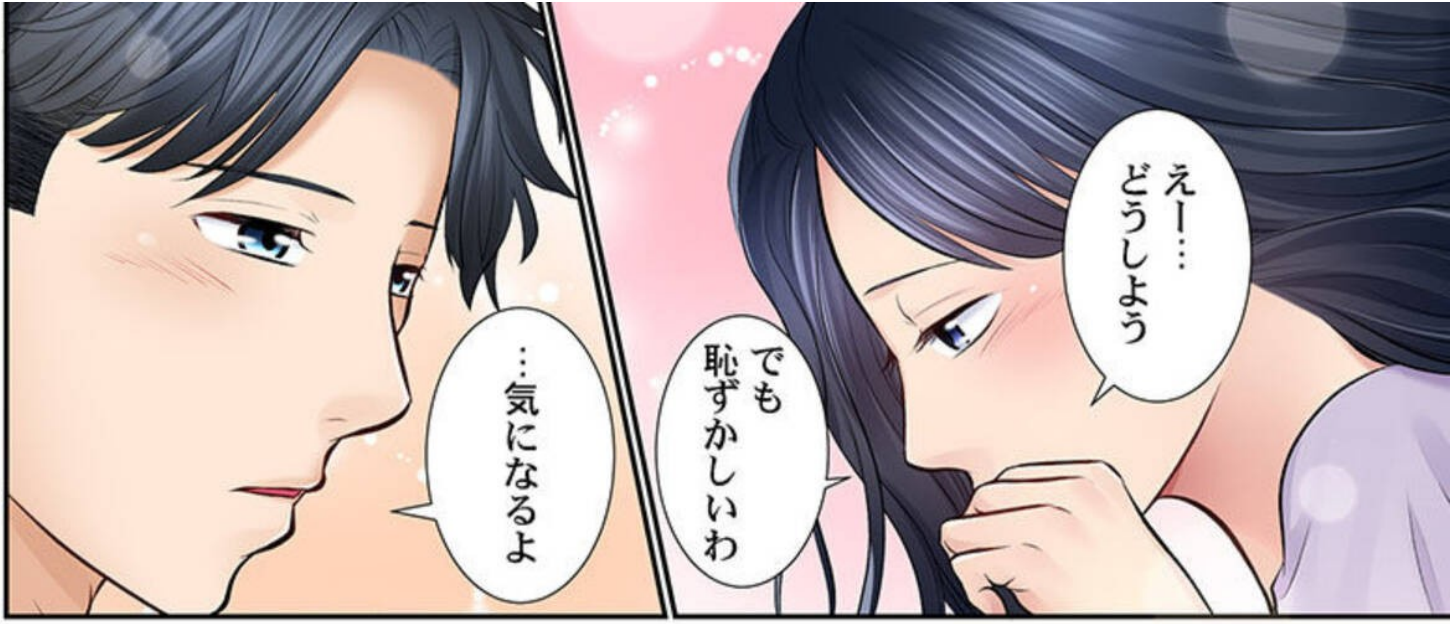
ごめん

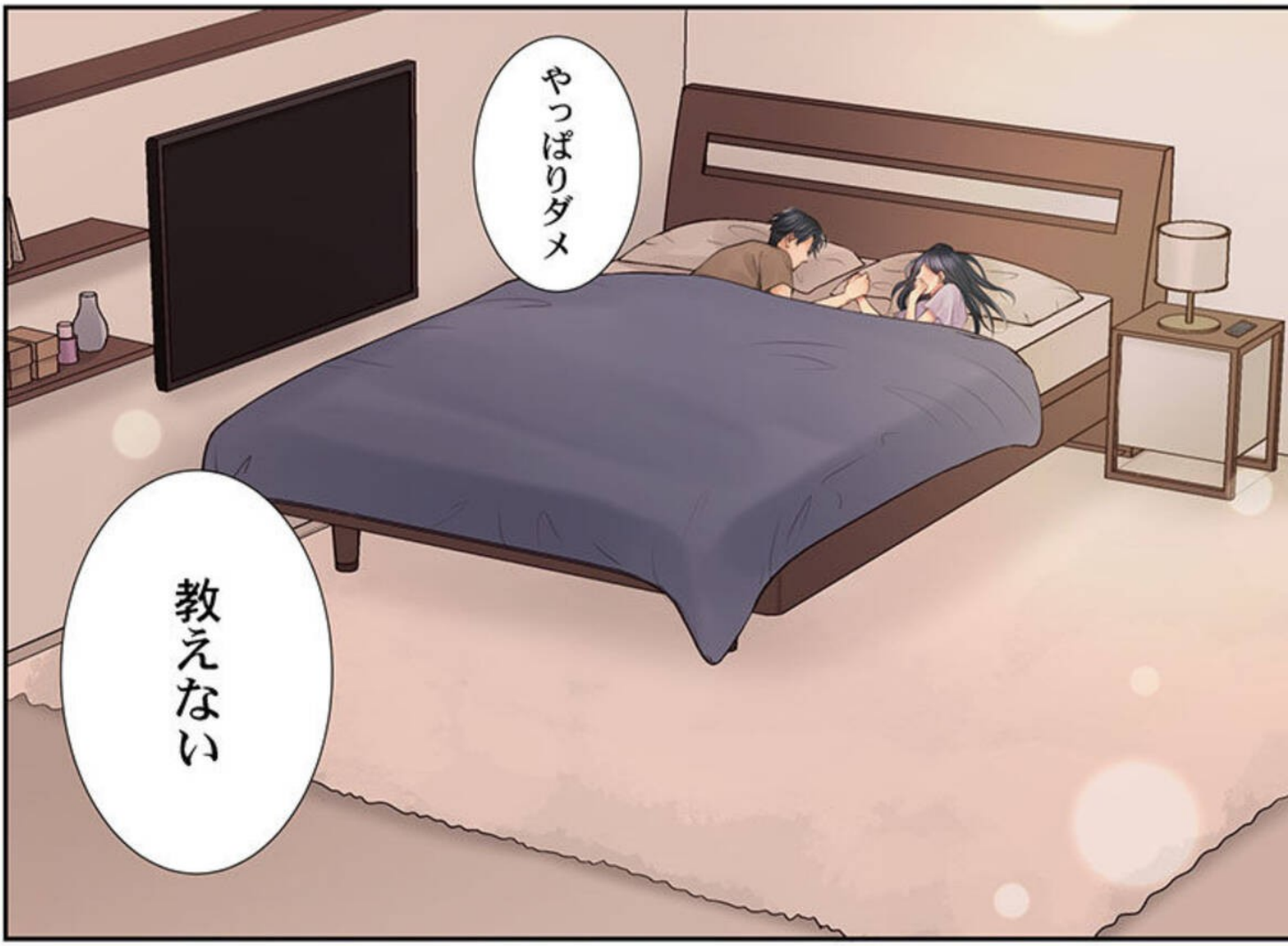
無神経なこと言った

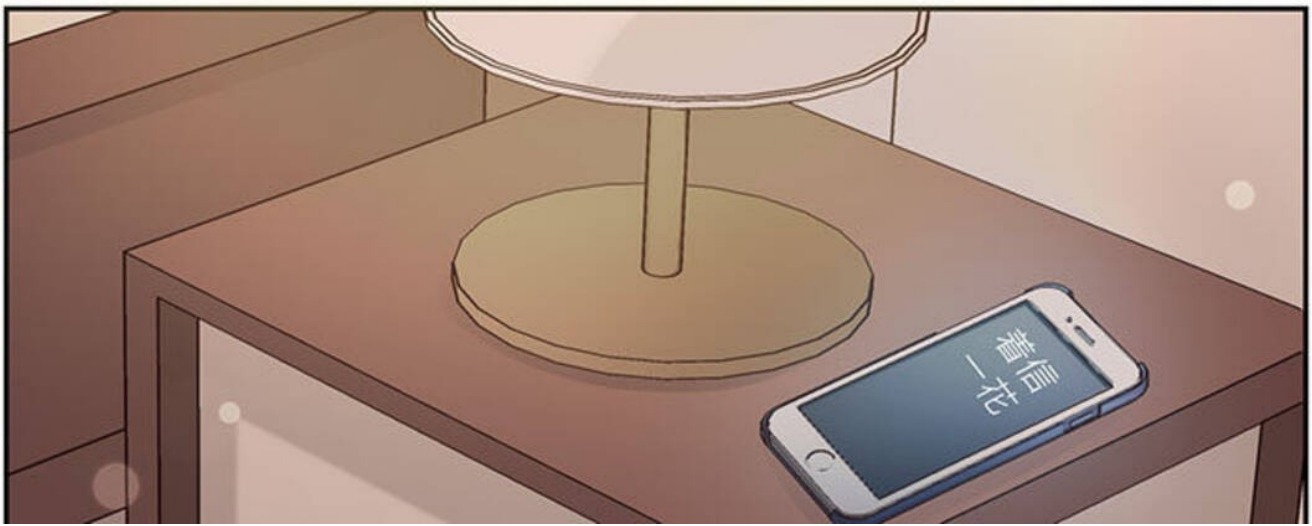
…いいの
脈がないのはわかっていたわ
何より4人でいるのが楽しかったから
私が告白することで
関係が気まずくなったり壊れたりするのは絶対に嫌だったの
誰も気づいてなかったみたいだし
我ながら名演技だったわ
ごめん…本当鈍感で
ううんもういいのよ
時間も遅いし…寝ましょう
…ああ

手…
いや？

うれしい
…ずっと
夢だったの
柊と手をつなぐの
なんだ
手くらいいつでもつないだのに
まだ他にもあるのよ
夢
聞きたい？
…何？


えー…
どうしよう
でも
恥ずかしいわ
…気になるよ


やっぱりダメ
教えない


着信一花

今夜、夫交換しませんか?
～レス夫と肉食夫～(2)

著者　　入江ナツ
発行　　ＣＯＭＩＣ維新

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

入江ナツ
Irie Natsu

今夜、主人交換しませんか？

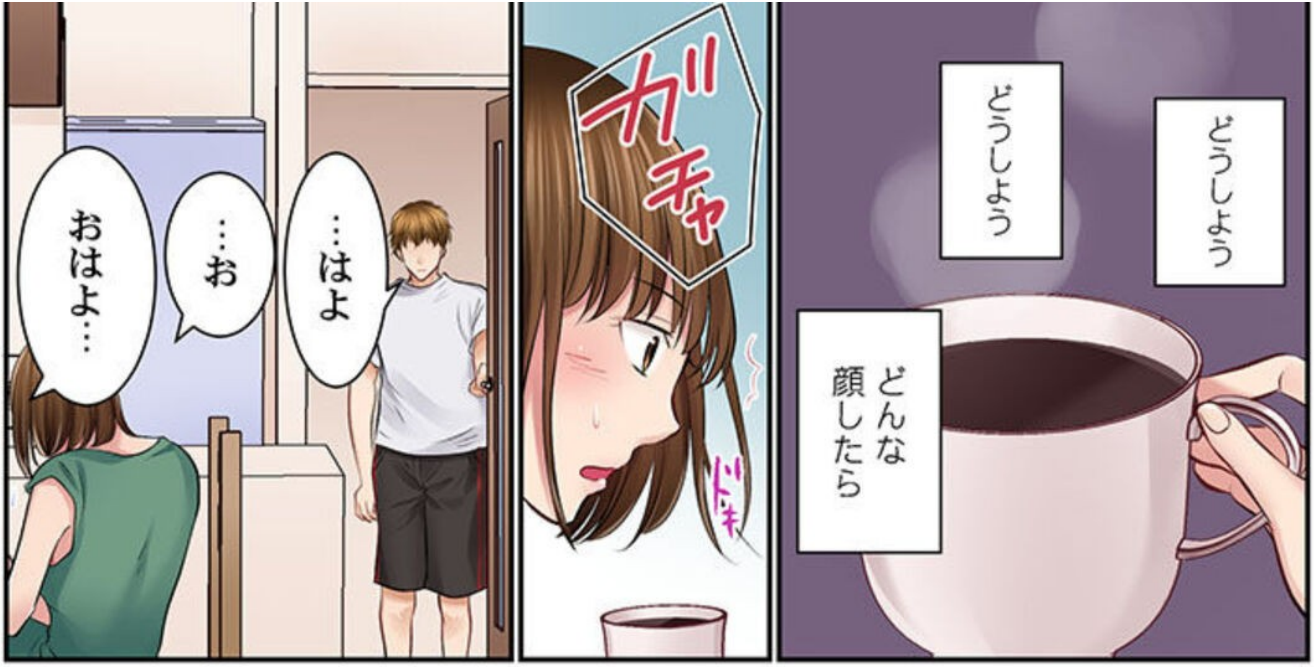
3

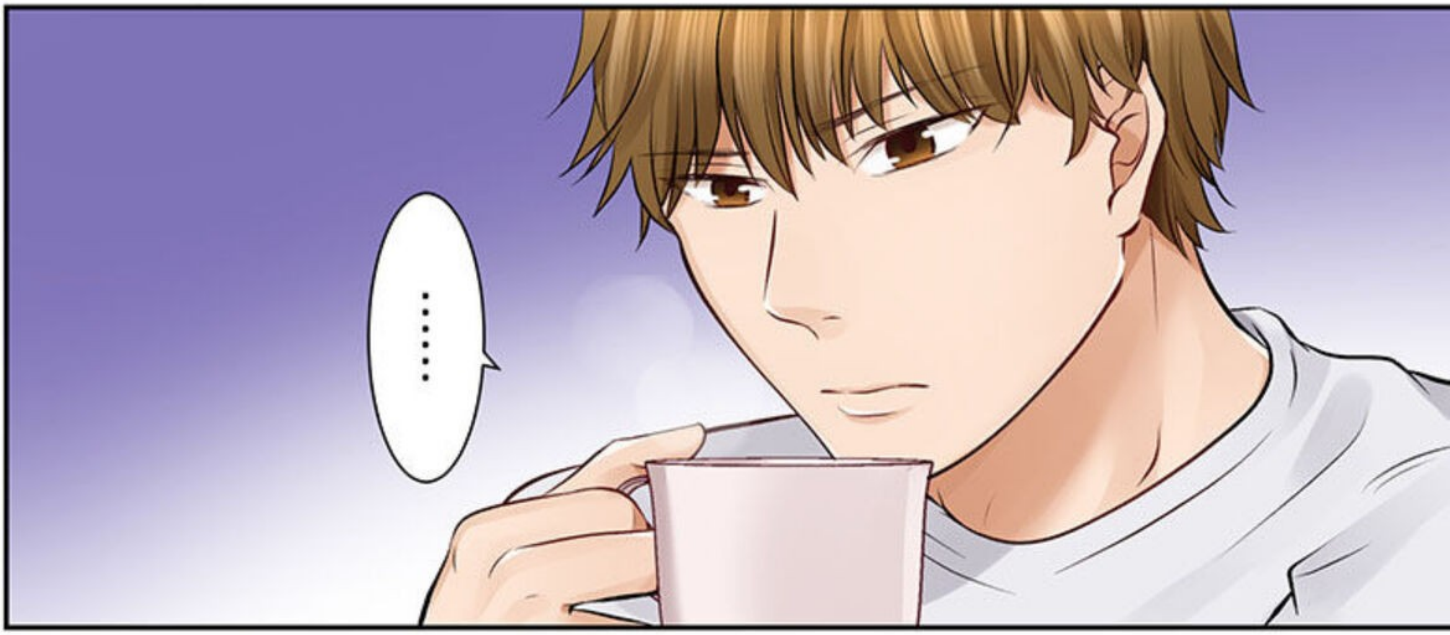
～レス夫と肉食夫～

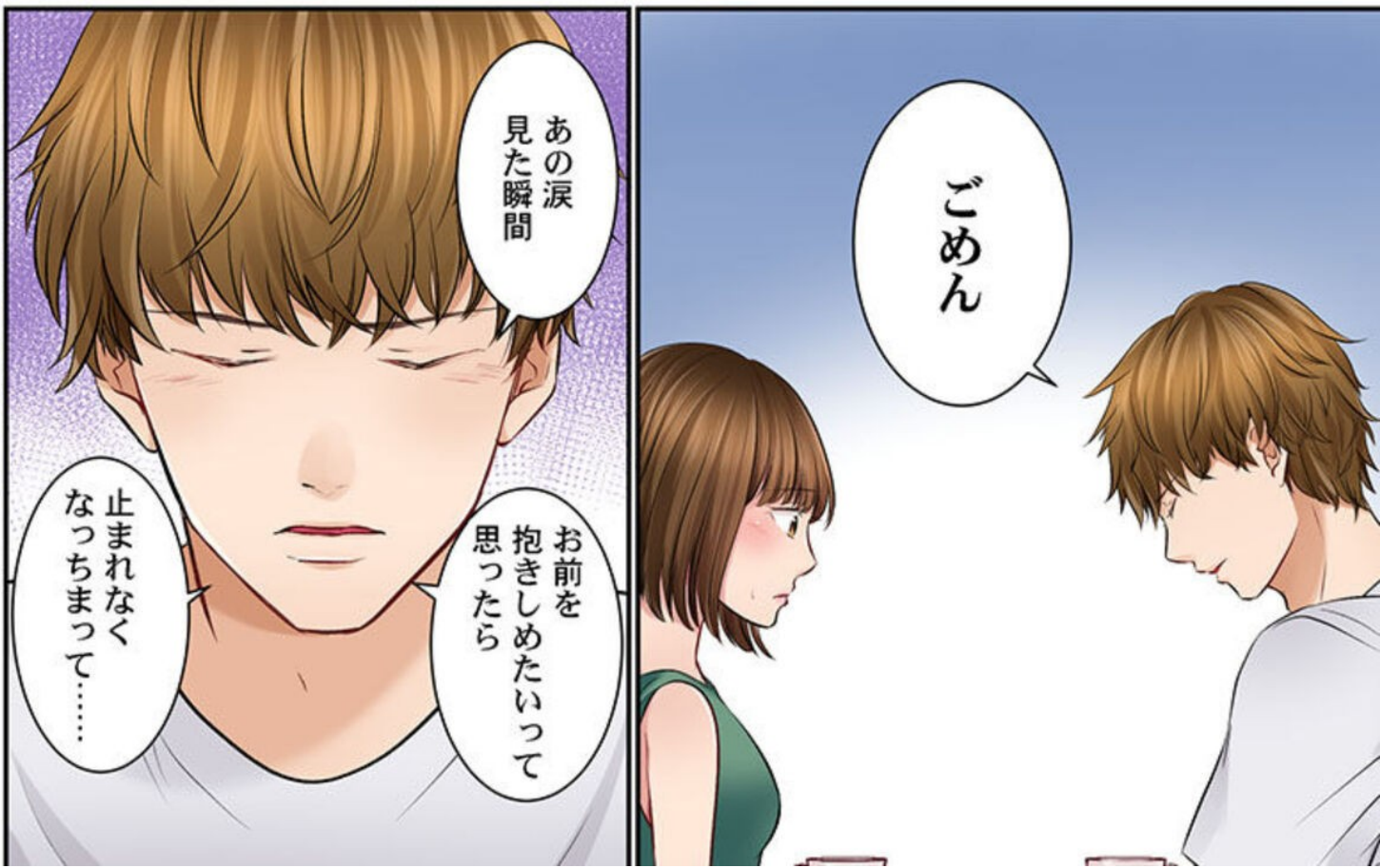
今夜、夫交換しませんか?
～レス夫と肉食夫～

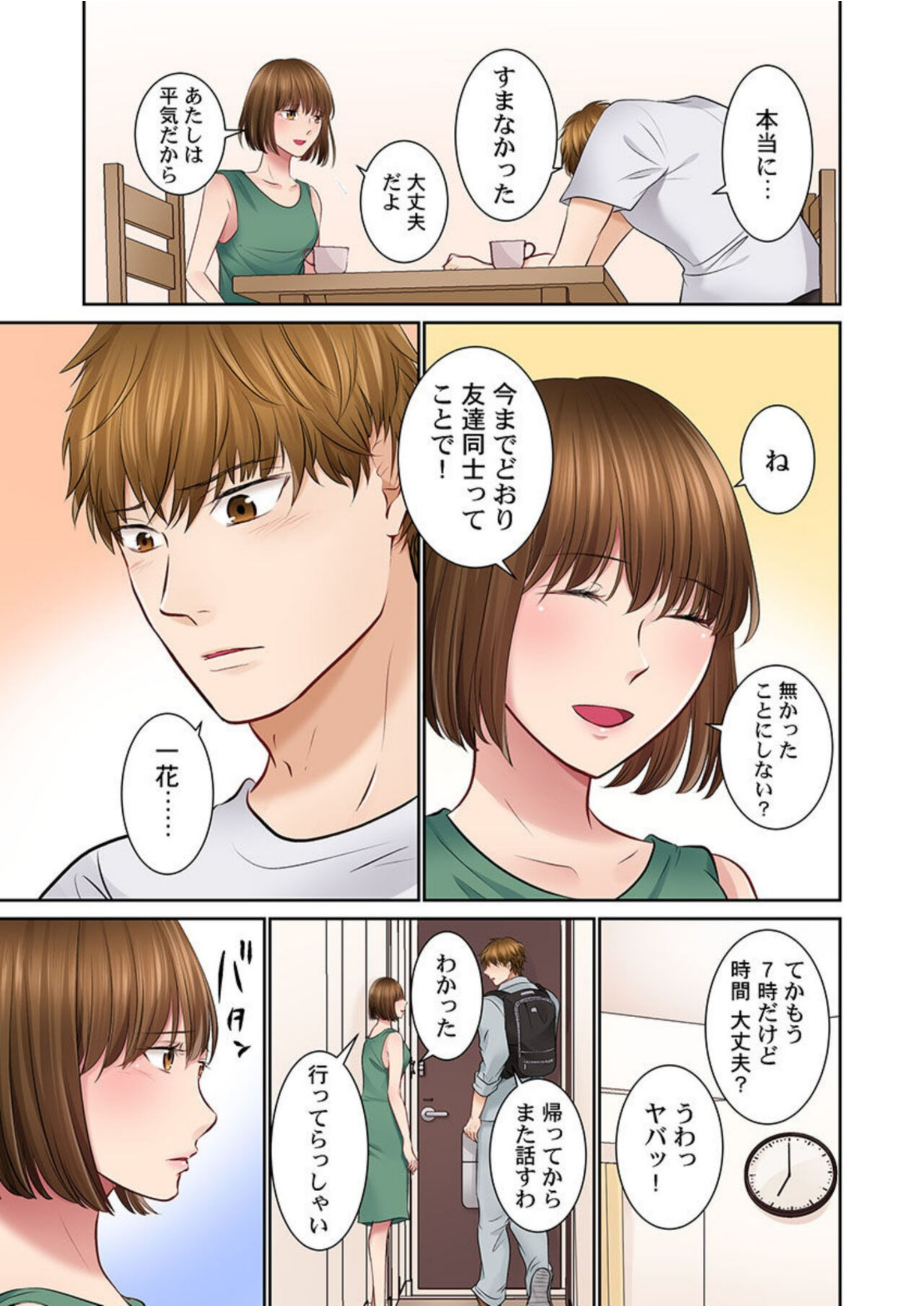
第　3　話

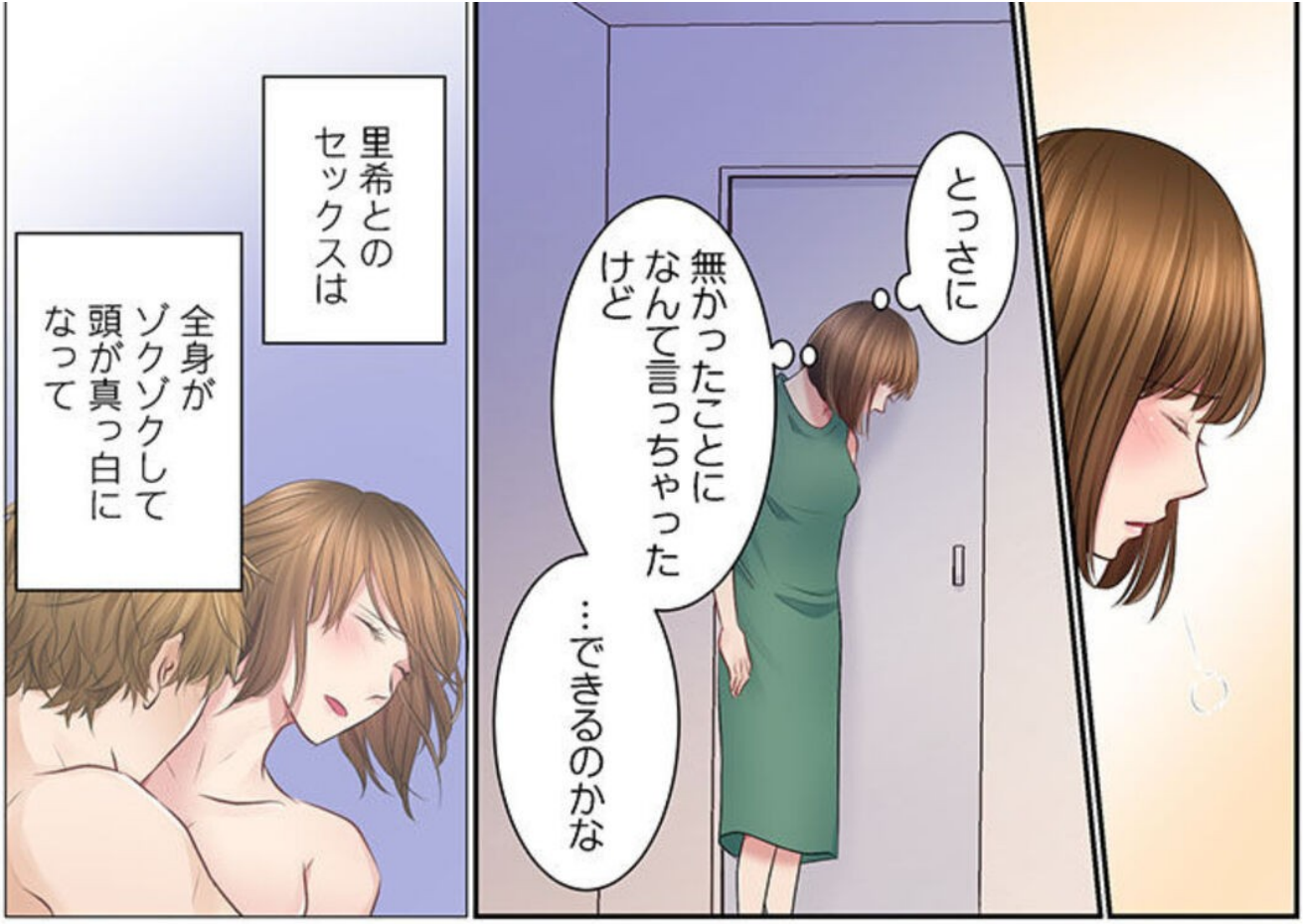
…
…や…
やってしまった


どうしよう
どうしよう
どんな顔したら
ガチャ
ドキ
…はよ
…お
おはよ…


……

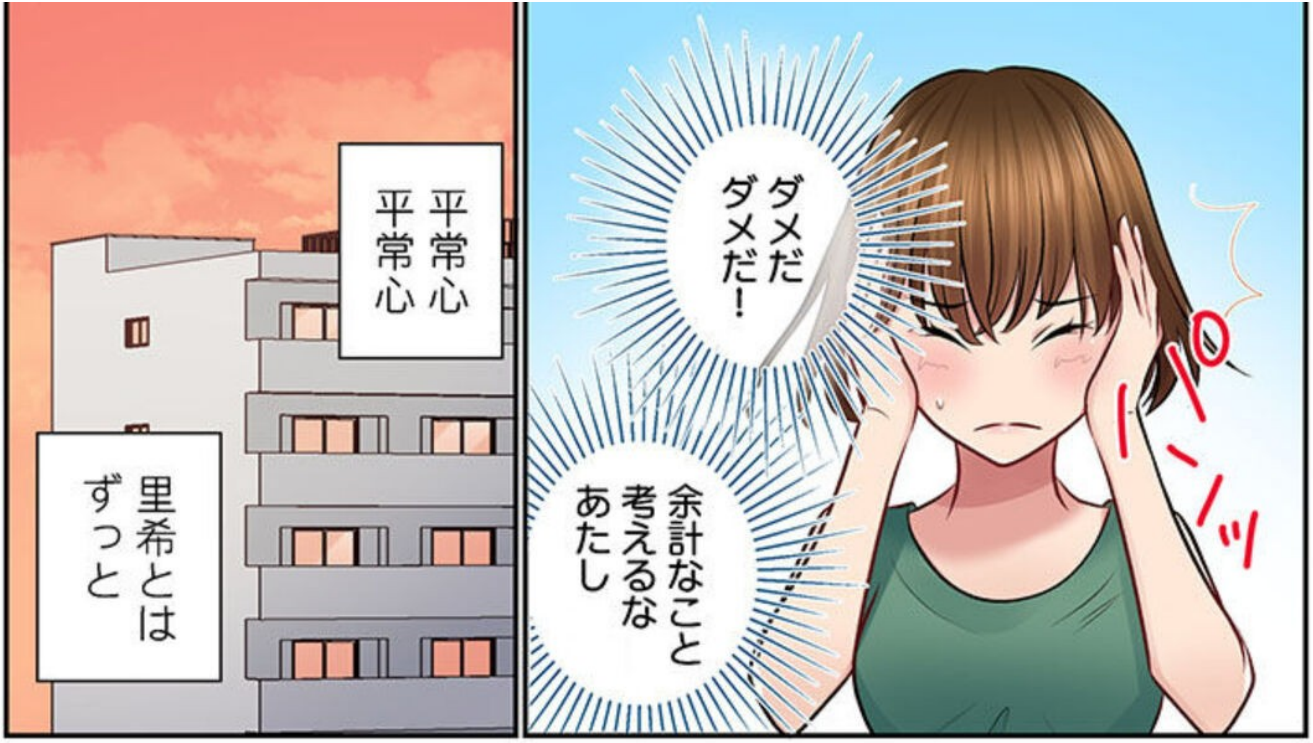

ごめん
あの涙
見た瞬間
お前を
抱きしめたいって
思ったら
止まれなく
なっちまって……


本当に…
すまなかった
大丈夫だよ
あたしは平気だから
ね
今までどおり友達同士ってことで！
無かったことにしない？
一花……
てかもう7時だけど大丈夫？
うわっヤバッ！
帰ってからまた話すわ
わかった
行ってらっしゃい
バタン


とっさに
無かったことに
なんて言っちゃった
けど
…できるのかな
里希との
セックスは
全身が
ゾクゾクして
頭が真っ白に
なって

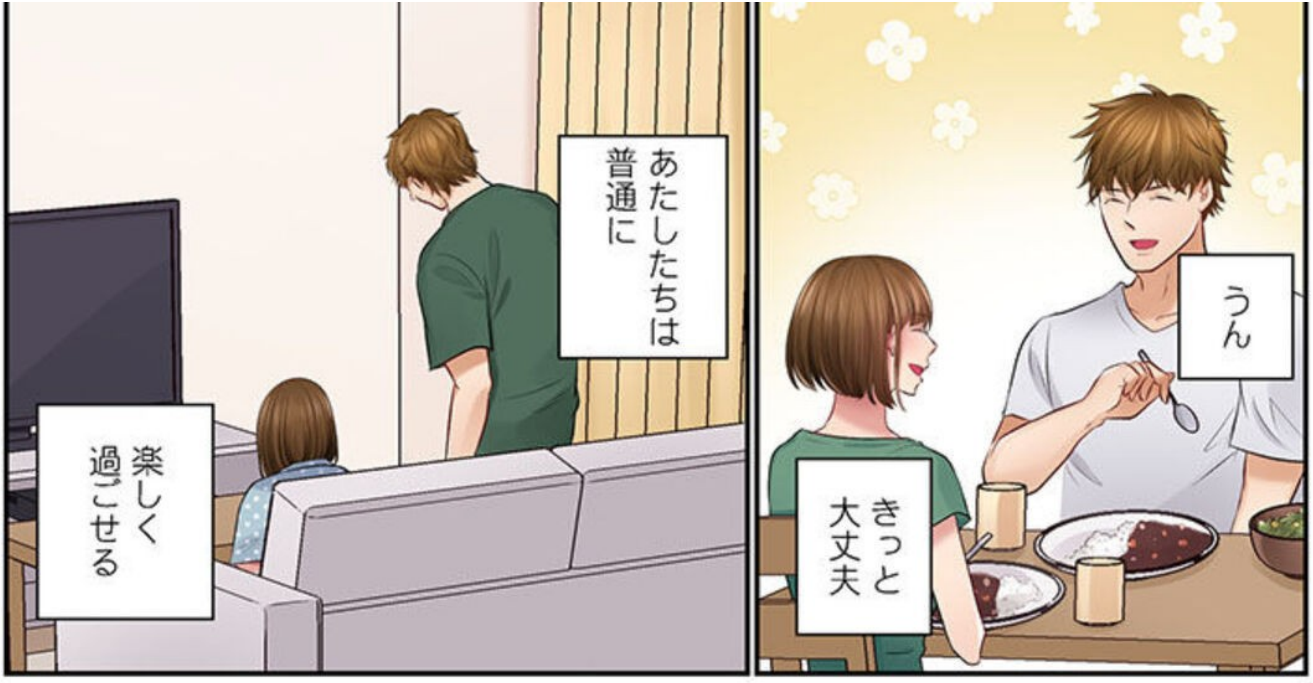
ひたすら
本能の
まま
何度も
何度も……
お酒の
勢いとはいえ
初日から
こんなことに
なるなんて…

でも
あんなに
求められて
正直
うれしかった
柊とだって
こんな気持ち
には……

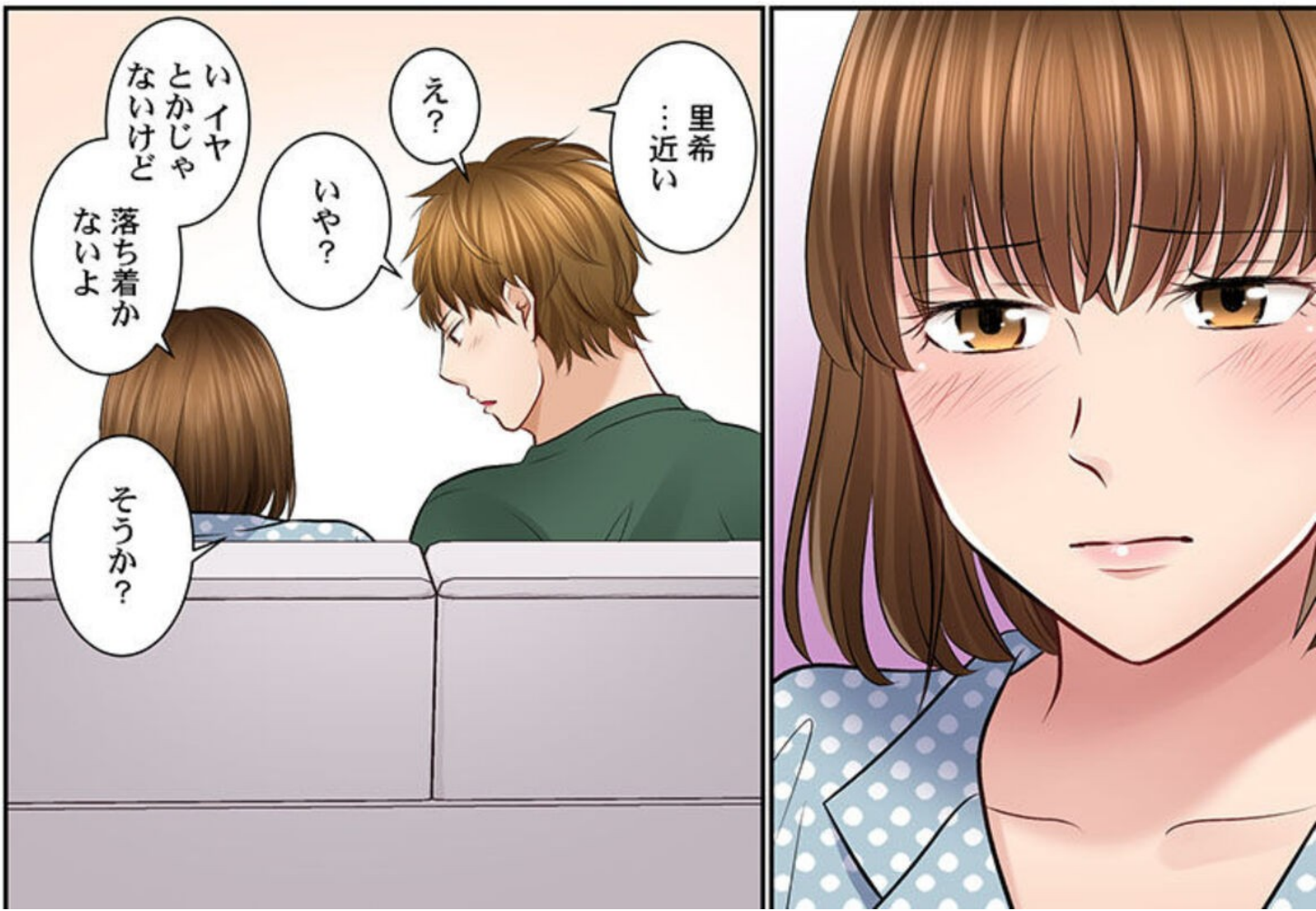

ダメだ
ダメだ！
余計なこと
考えるな
あたし
平常心
平常心
里希とは
ずっと

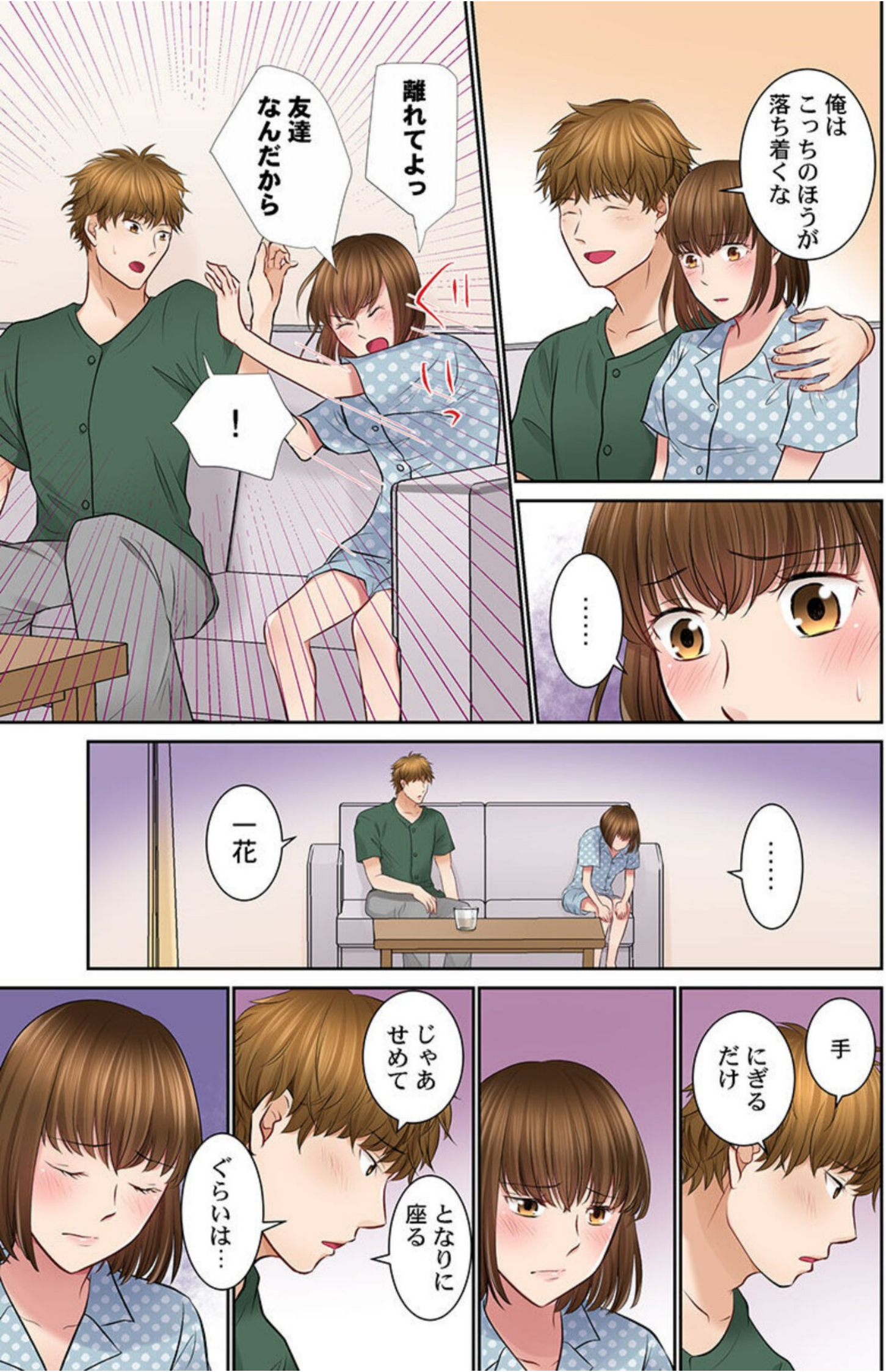
ただいまー
仲のいい
友達なんだ
おかえりー

おー
カレーだ！
チキンカツと
サラダに
スープも
あるよ
うまそー
ハラへったー
食お
食お！


うん
きっと大丈夫
あたしたちは普通に
楽しく過ごせる

……


里希…近い
え？
いや？
いイヤとかじゃないけど落ち着かないよ
そうか？

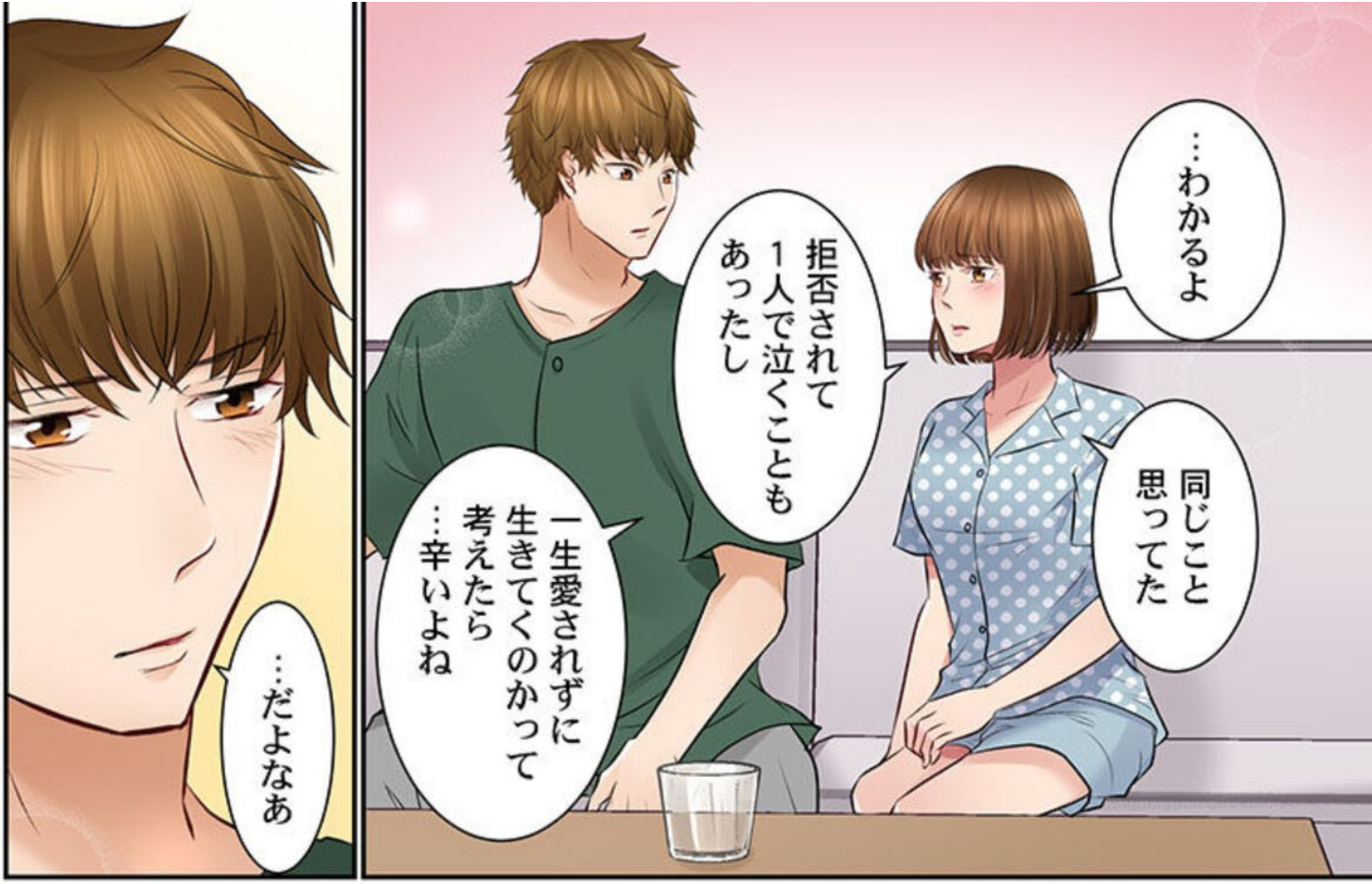

俺は
こっちのほうが
落ち着くな
離れてよっ
友達
なんだから
！
……
一花
……
手
にぎる
だけ
じゃあ
せめて
となりに
座る
ぐらいは…

……
同じ部屋に暮らしてんのにさ
離れてるのはつらいし
孤独じゃねえ？
…なあ
…千紗乃も
最近 家ん中で避けるみてえに離れてたりして
毎日だとやっぱ
しんどいんだよなぁ
…レスだったの？
まー…1か月くらい？
つーかさあ

俺は常に触れていたいし
セックスも毎日したいんだ！
ばーん
千紗乃と
超肉食バカ……。
それ千紗乃に言った？
言った
そしたら？
気持ち悪いからやめてって

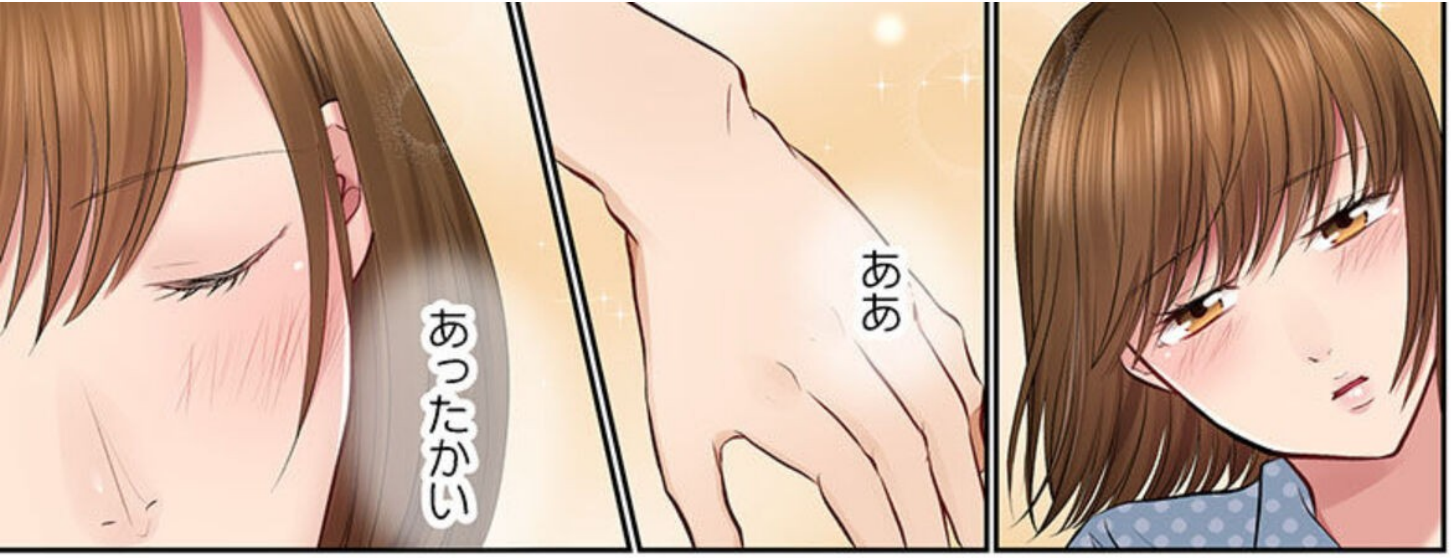
あはははは
だろーね！
あたしでもちょっと引くもん
なんだよそれ
お前までひでーな
俺はな

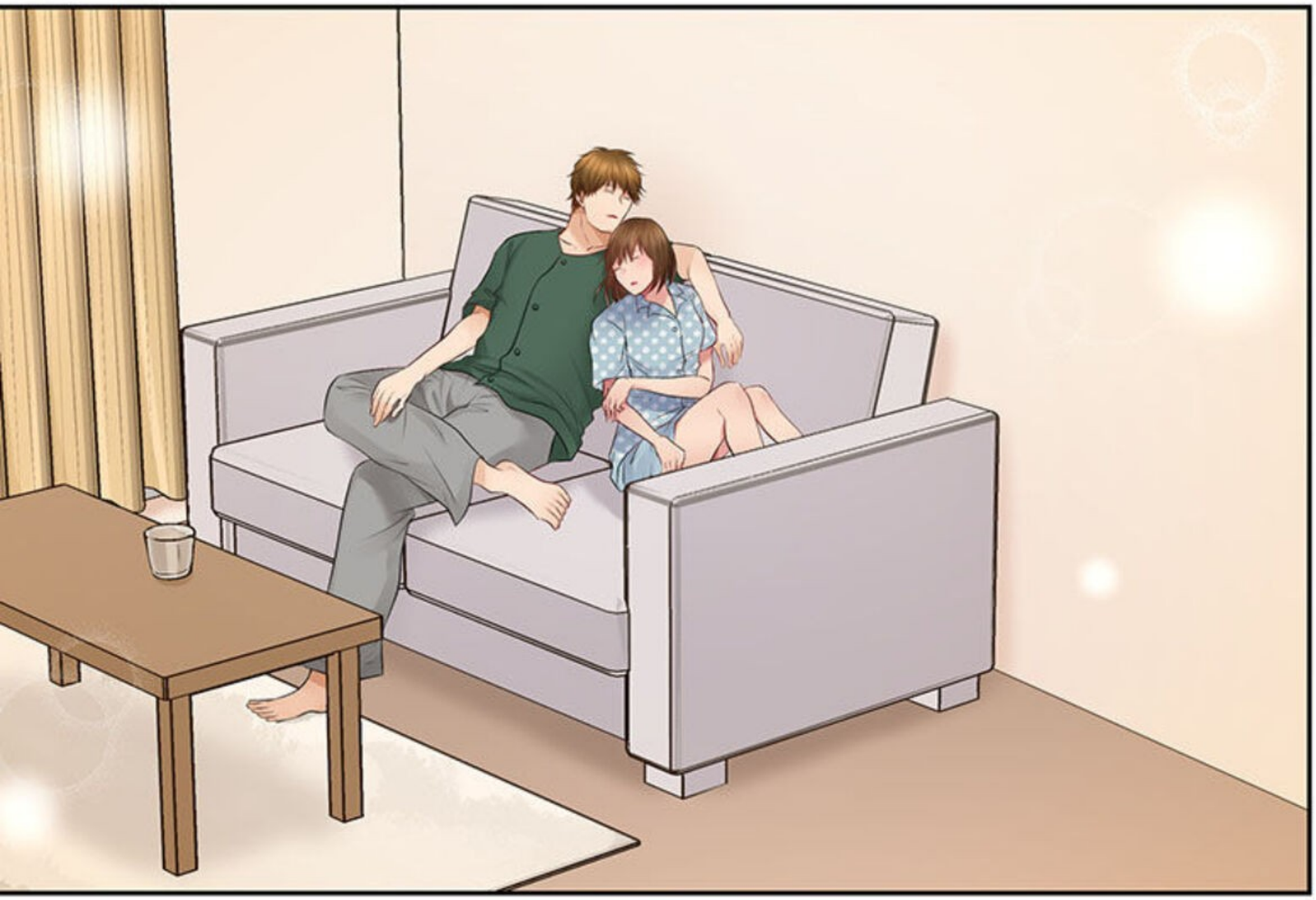
真剣に悩んでんだ
とにかくさびしくて…
むなしかったんだ
もう一生
触れ合えねぇのかって

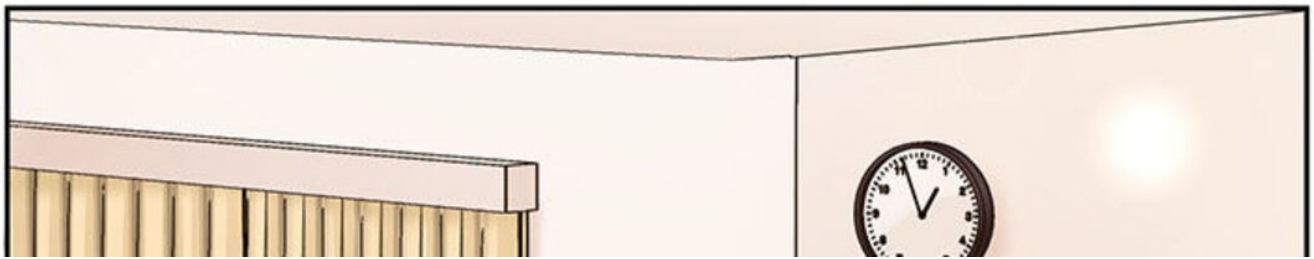

…わかるよ
同じこと思ってた
拒否されて1人で泣くこともあったし
一生愛されずに生きてくのかって考えたら…辛いよね
…だよなあ

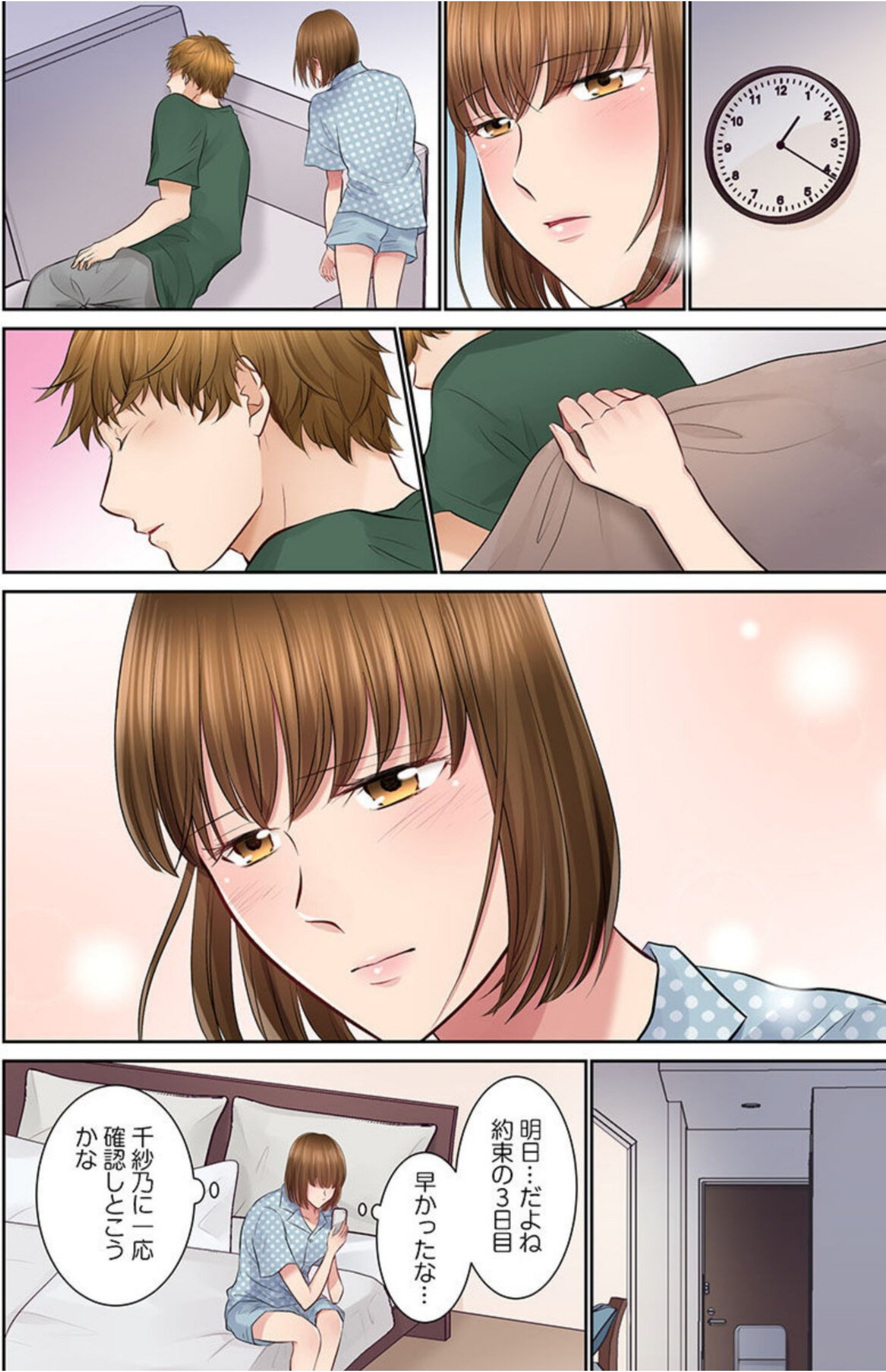
切ねぇよなあ……
夫婦ってもんは
こうやって寄り添うもんだと思うんだよな

うん……


あったかい
ああ

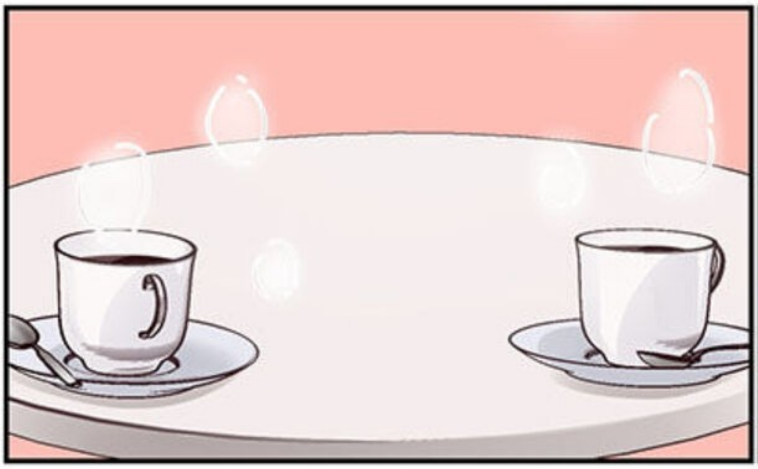




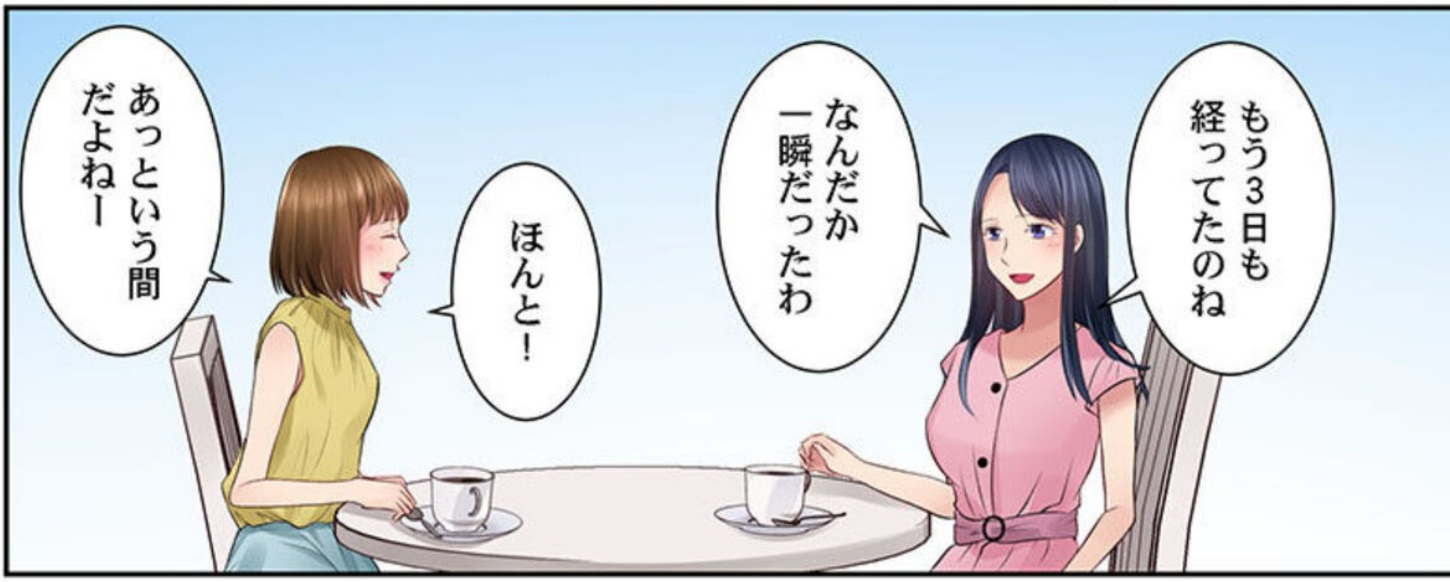

明日…だよね
約束の3日目
早かったな…
千紗乃に一応
確認しとこう
かな

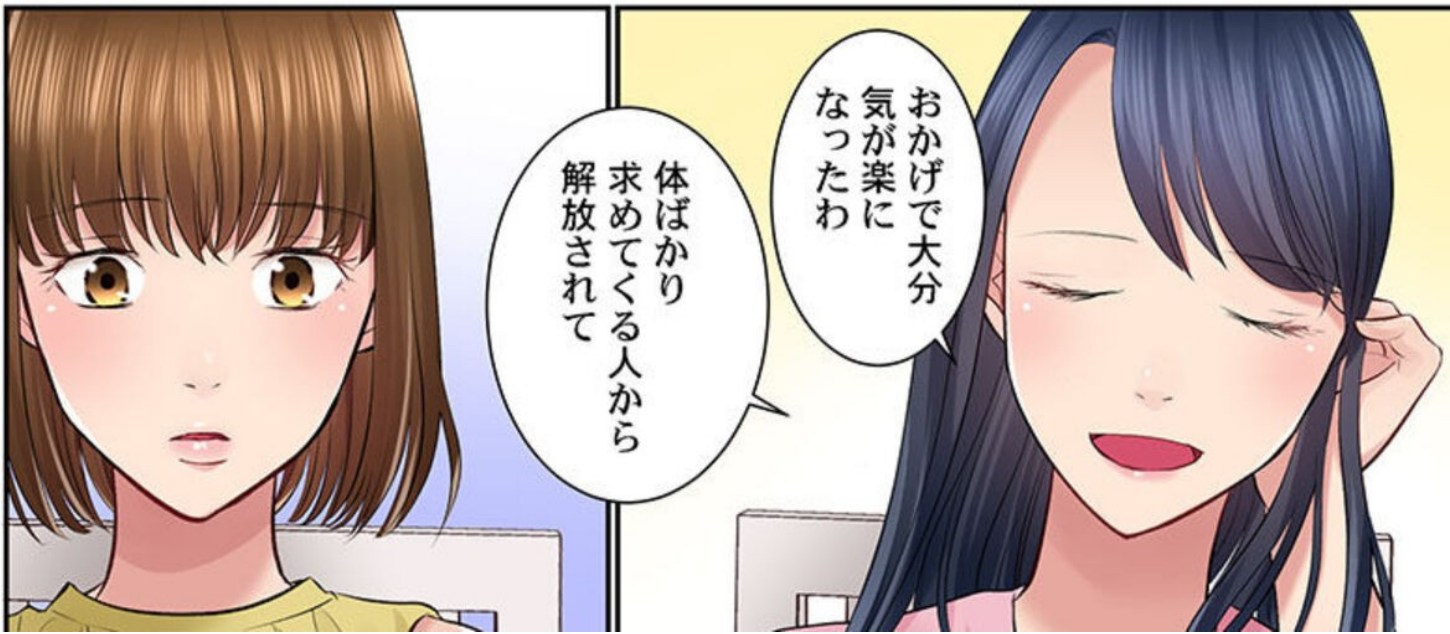
発信
千紗乃
…もう寝てるのかな
明日にしよう
通話終了
ぼーっ
明日…
明日で終わりかぁ……

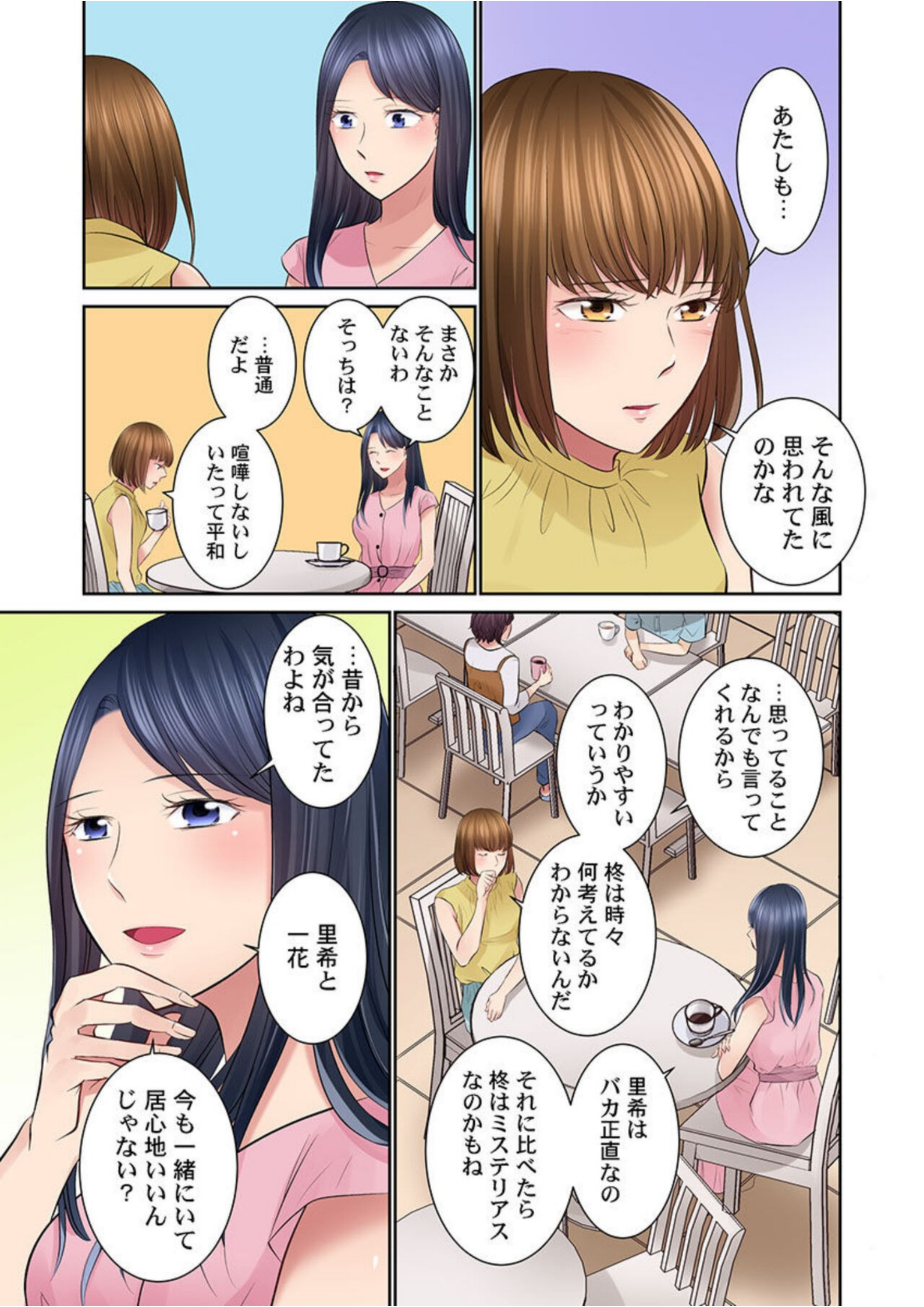
チサ！

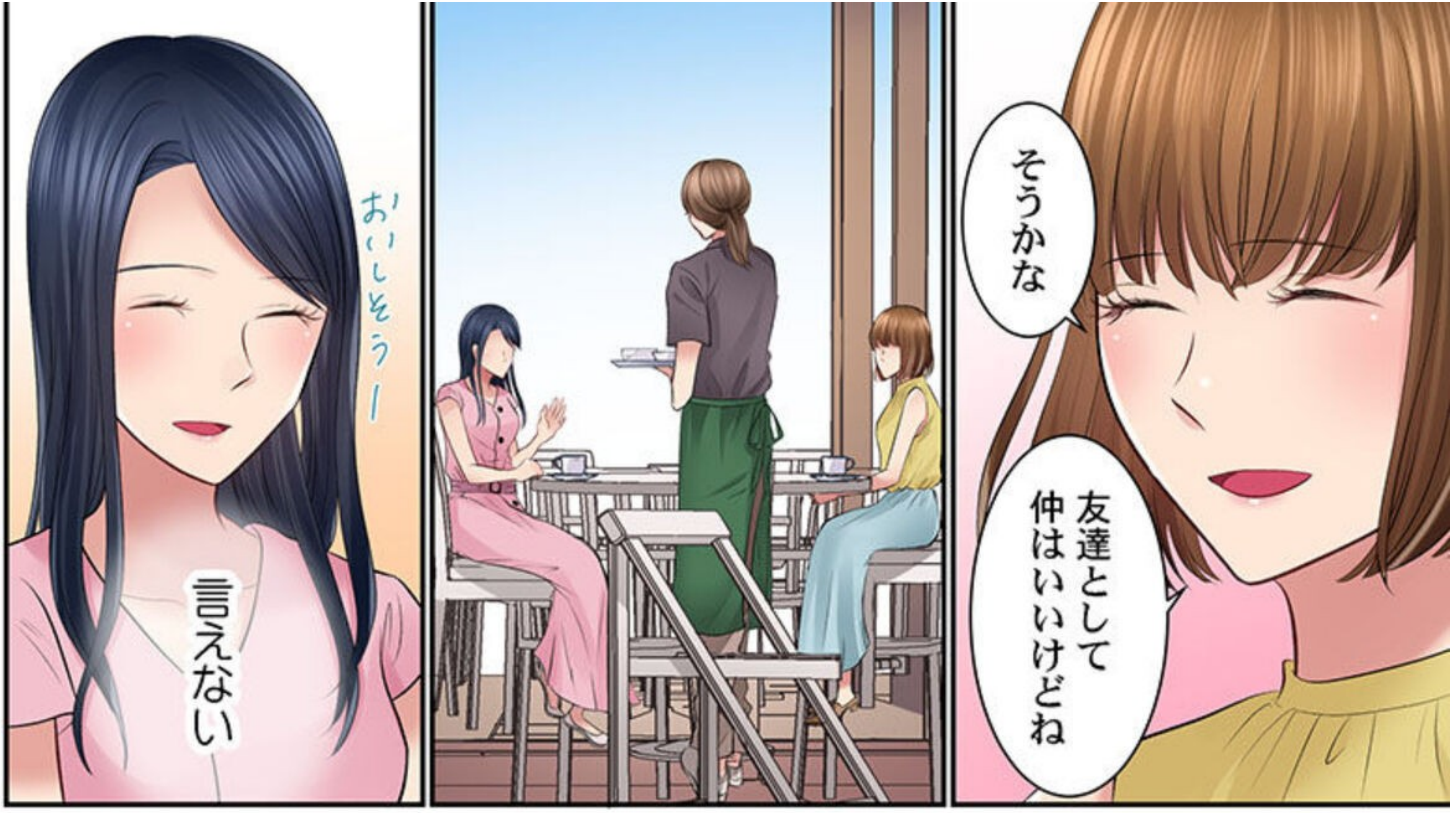


ゴメンね
待った？
ううん
今来たとこ


もう3日も
経ってたのね
なんだか
一瞬だったわ
ほんと！
あっという間
だよねー

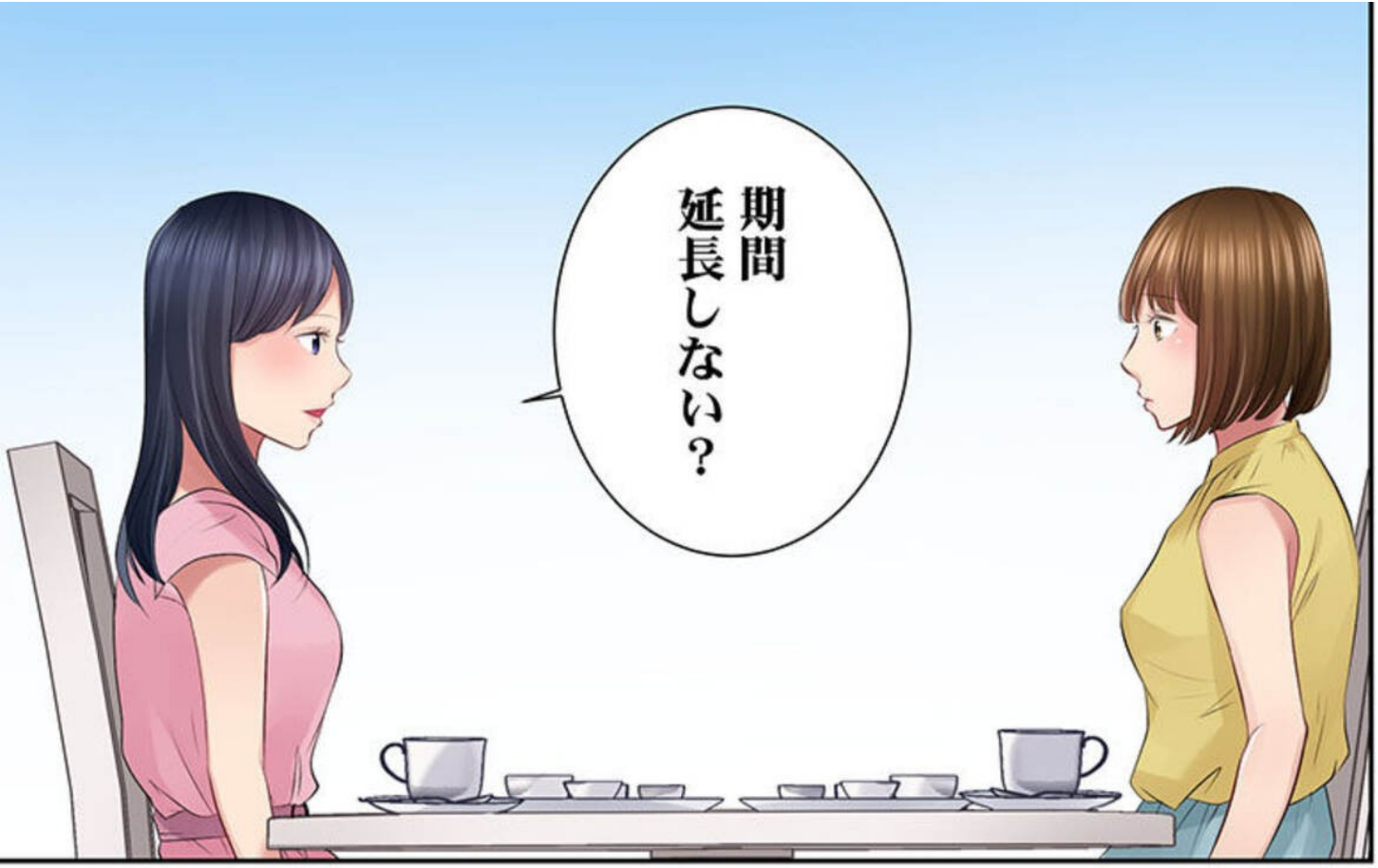

おかげで大分
気が楽に
なったわ
体ばかり
求めてくる人から
解放されて

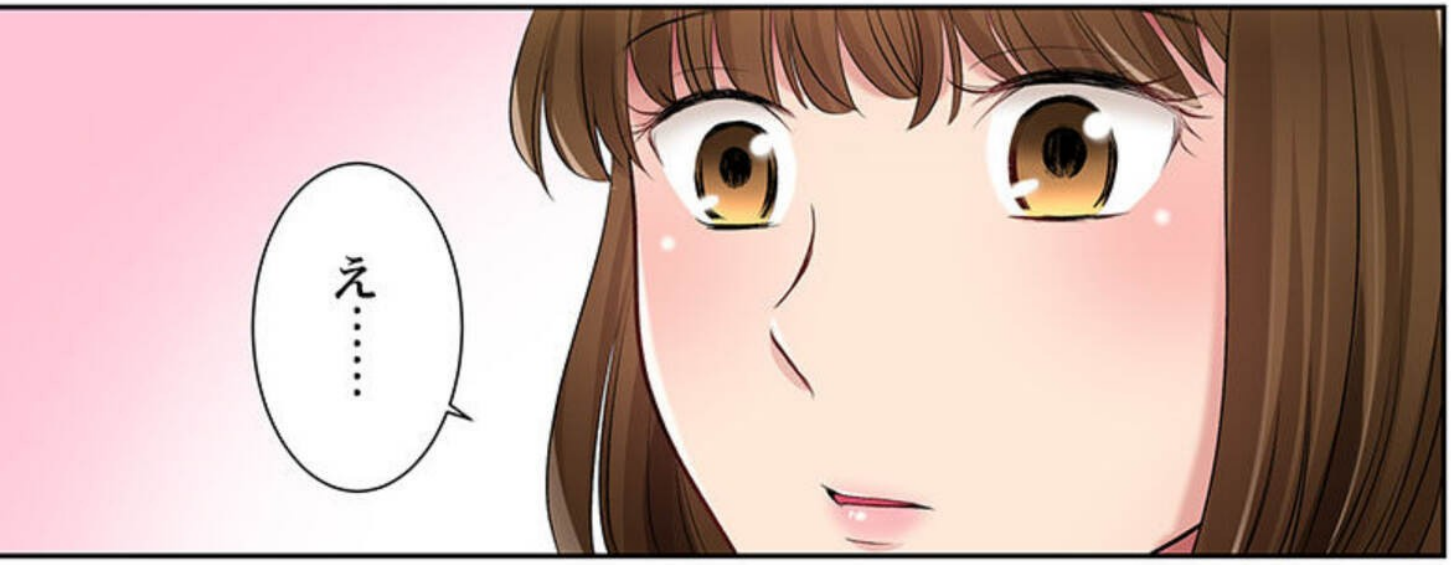

あたしも…
そんな風に思われてたのかな
まさかそんなことないわそっちは？
…普通だよ喧嘩しないしいたって平和
…思ってることなんでも言ってくれるから
わかりやすいっていうか
柊は時々何考えてるかわからないんだ
里希はバカ正直なのそれに比べたら柊はミステリアスなのかもね
…昔から気が合ってたわよね
里希と一花
今も一緒にいて居心地いいんじゃない？


そうかな
友達として
仲はいいけどね
おいしそう！
言えない

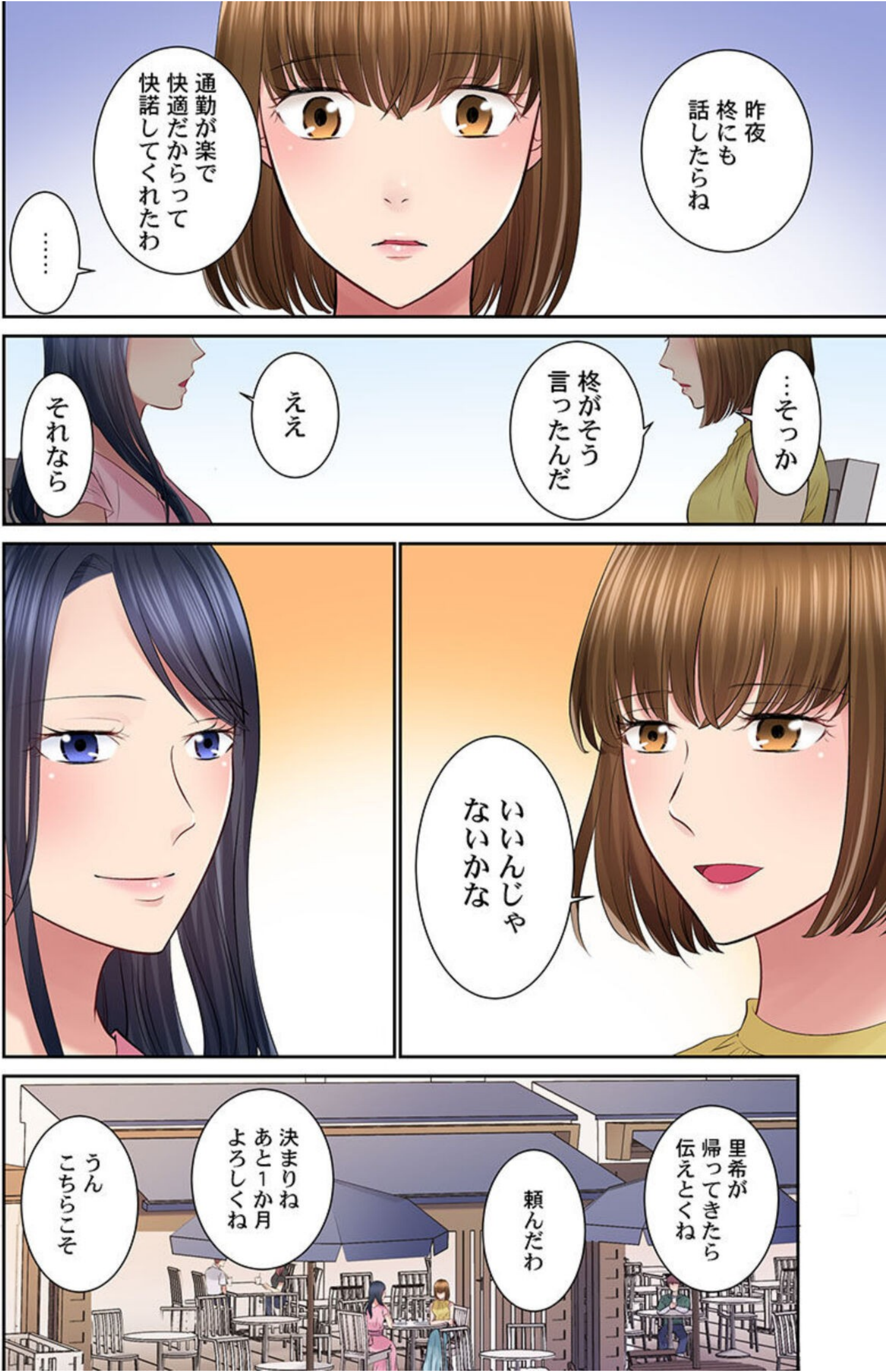
知られては
いけない
千紗乃には
絶対

一花
ん？
交換するの
今日までって
言ってたけど


期間
延長しない？

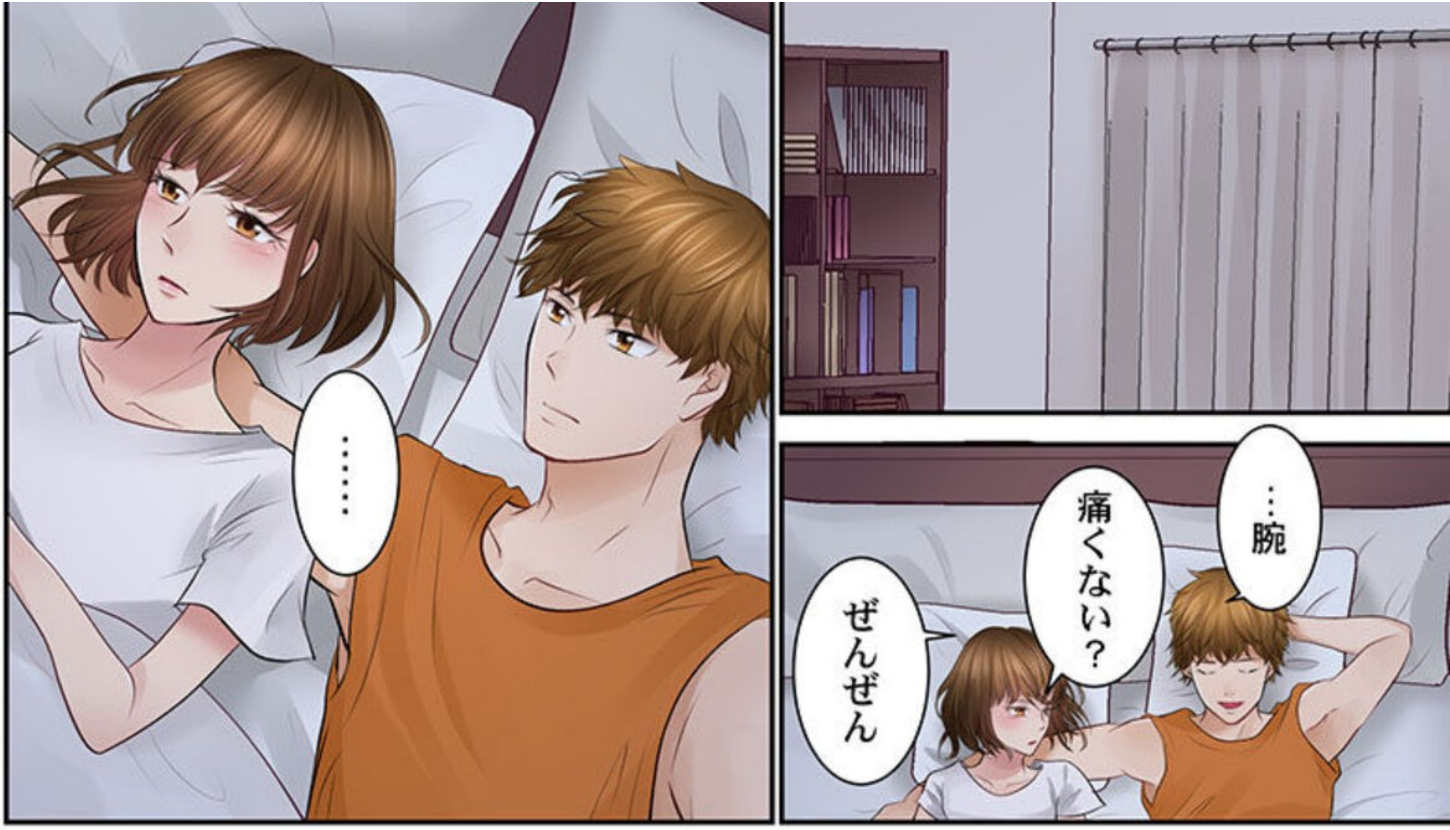

え……

お互い問題なく
生活できてる
ようだし
里希は
今の現場 月末
までだから
それまでは
このままでも
いいわよね


昨夜
柊にも
話したらね
通勤が楽で
快適だからって
快諾してくれたわ
……
…そっか
柊がそう
言ったんだ
ええ
それなら
いいんじゃ
ないかな
里希が
帰ってきたら
伝えとくね
頼んだわ
決まりね
あと1か月
よろしくね
うん
こちらこそ

今月末まで延期？
なんで
千紗乃がね
里希の今の現場の任期が月末までだし
柊も了承してるって…

…確かに
現場の集合時間早いから
ここから行けるなら助かるんだよな…
まあ俺は千紗乃がいいって言うならいいけど
お前は？
私も別にいいよ
柊が休みの日は会うだろうし
そうだよな俺もそうする
後で千紗乃に連絡しとくね
おう


……
…腕
痛くない？
ぜんぜん

…もう
ちょっと
こっち

えっ

このまま寝かせて襲わねぇから
ふふ
当たり前だよ
俺さ
千紗乃を愛してる
うん
私も柊が好きだよ
千紗乃は…
俺のこと愛してんのかな

…バカだね

愛してるに
きまってるじゃん

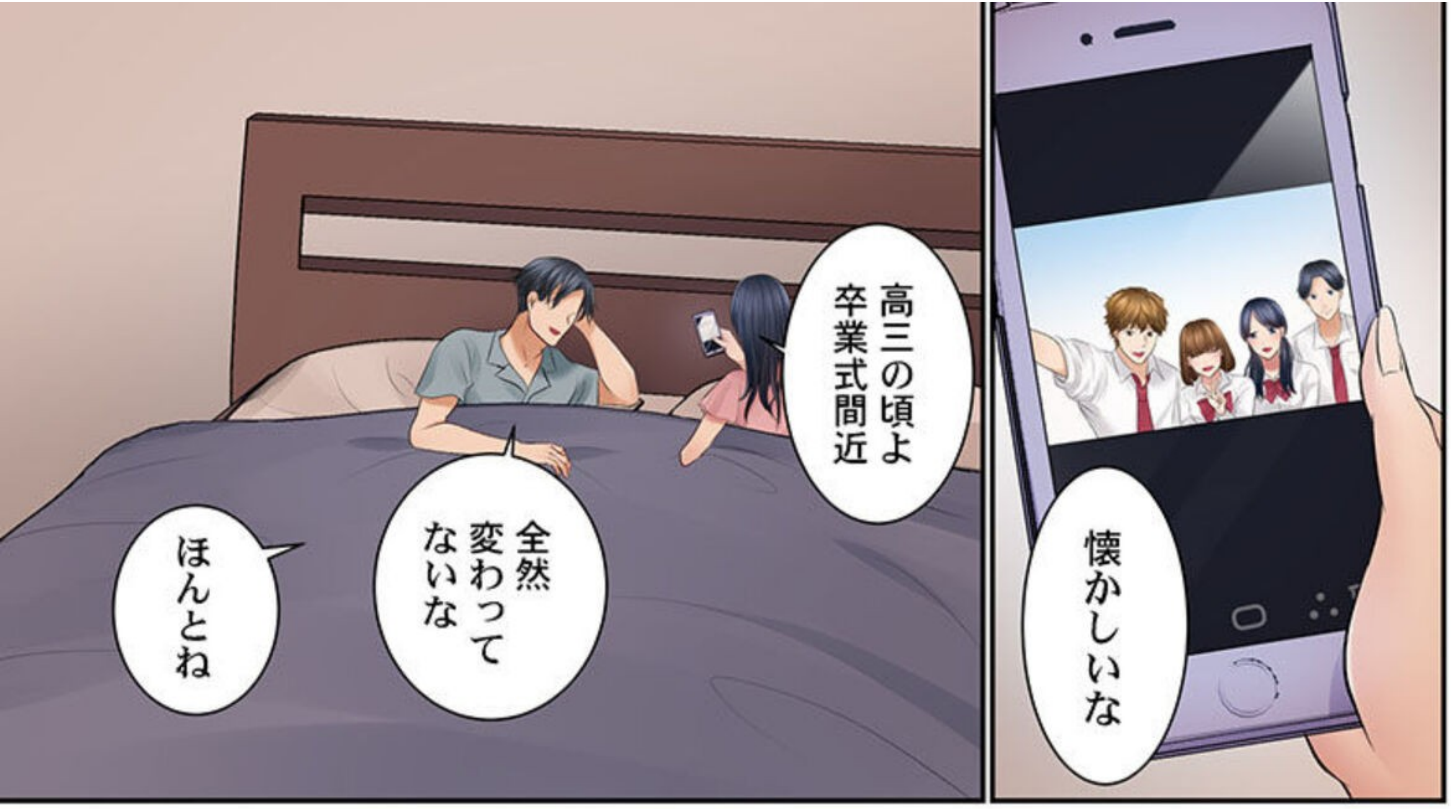
里希と
私は

似ている

お互いの
パートナーに
足りないものを

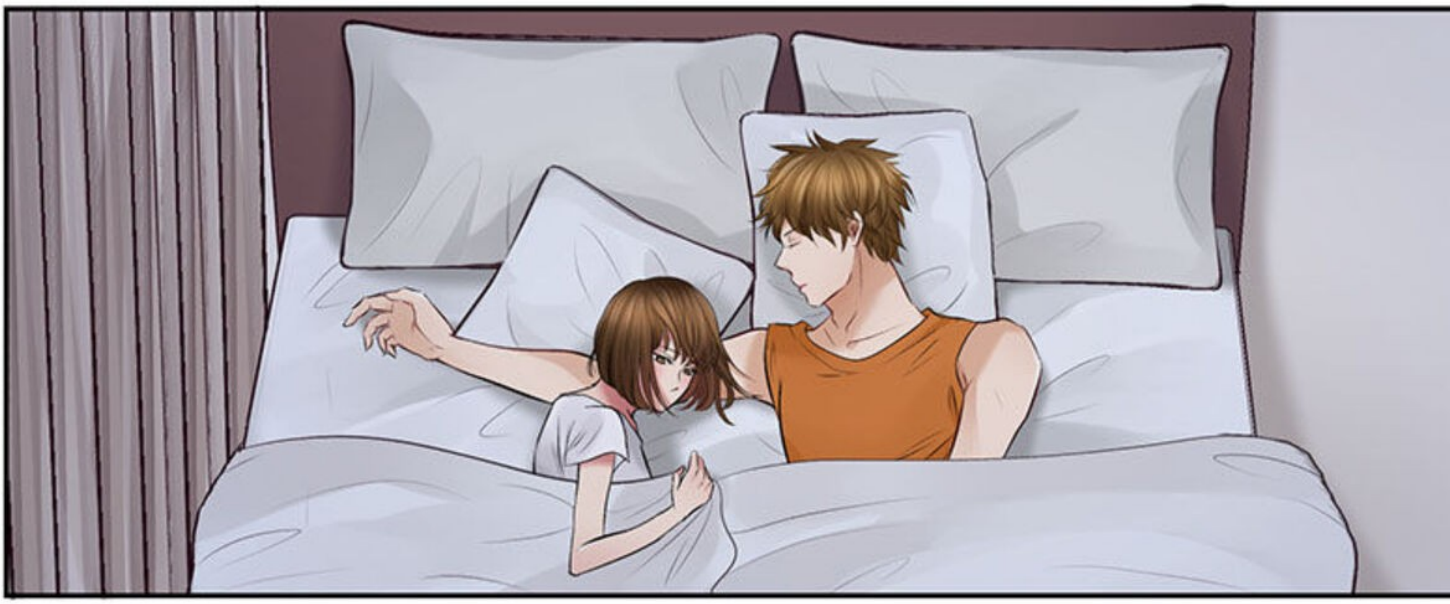
寄り添うことで
埋めあおうと
してる

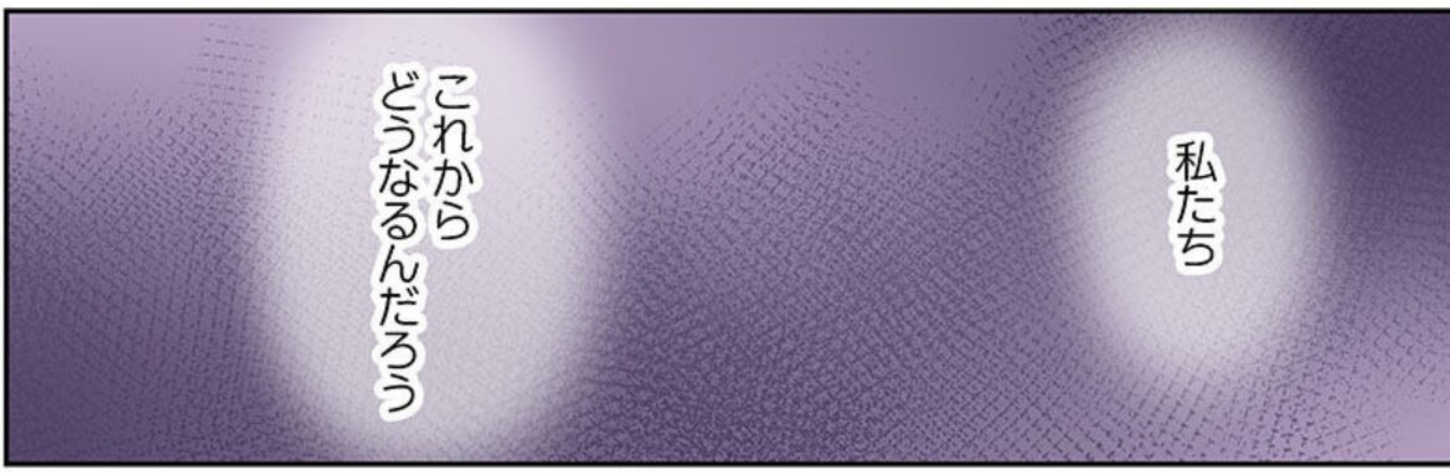
「友達」という
都合のいい
関係で


懐かしいな
高三の頃よ
卒業式間近
全然
変わって
ないな
ほんとね

ねえ
次の日曜
柊も里希も
休みよね
4人で
ご飯行かない？
4人で？
まだ里希と
会ってない
でしょ
…そうだな

久しぶりで
積もる話も
あるでしょ？
いいお店
探しておくわ
ああ
任せたよ
楽しみだな




私たち
これから
どうなるんだろう

今夜、夫交換しませんか?
～レス夫と肉食夫～(3)

著者　　入江ナツ
発行　　ＣＯＭＩＣ維新

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。